

PP500 PLATE & SHEET PRINTER

取扱説明書



ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。 将来いつでもご使用できるように大切に保管してください。

Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の商標です。 Microsoft[®]、Windows[®]、WindowsNT[®]は米国マイクロソフト社の米国、およびその他の 国における登録商標です。

その他の商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- ・本書に記載されている一部または全部を無断転記することは禁止されています。
- ・本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本プリンタでお客様の不適切な使用により生じた損害、または改造・変更されたこと等
 に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本書の内容について万一不備な点や記載もれ、また、お気づきの点がありましたらお近 くの販売店までご連絡ください。

このたびは《PP500》をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この説明書には≪**PP500**≫の機能と操作方法、および使用上の注意について記載してあります。

≪PP500≫の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、 ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も 大切に保管してください。

本取扱説明書中のシンボルマークとシグナル用語は、下記の意味を定義するもので す。取扱説明書の指示を必ずお守りください。

▲ 警告	取扱いをあやまった場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警 告事項が記載されています。安全にお使いいただくために、必ずこ の警告事項をお守りください。
止 注意	取扱いをあやまった場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生す るおそれのある注意事項が記載されています。安全にお使いいただ くために、必ずこの注意事項をお守りください。
▶ お願い	操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が記載されてい ます。機械の故障や損傷、および誤った操作を防ぐために、必ずお 読みください。
MEMO	操作上の指示、および補足説明が記載されています。お読みになり ご活用ください。
参考	操作の参考となる項目(ページ等)が記載されています。お読みに なることをおすすめします。

表記について	本文中では
・Microsoft [®] Windows [®] 95 日本語版	- Windows 95
・Microsoft [®] Windows [®] 98 日本語版	– Windows 98
・Microsoft [®] Windows [®] Millennium Edition 日本語版 ――	-Windows Me
・Microsoft [®] WindowsNT [®] 4.0 日本語版	- WindowsNT 4.0
・Microsoft [®] Windows [®] 2000 日本語版―――	- Windows 2000
・Microsoft [®] Windows [®] XP 日本語版―――	-Windows XP
・Microsoft® Word 2000 日本語版	- Word 2000

と表記しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としてい ますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信 障害を引き起こすことがあります。 取扱い説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

~目次~

はじめ		1
第1章	ご使用の前に ・・・・・	5
1.1	本プリンタの特長・・・・・	6
1.2	同梱品の確認・・・・・・	7
1.3	本体各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	・前面 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
	・背面 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
1.4	安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
第2章	プリンタの準備 ・・・・・	13
2.1	操作パネルの名称と働き・・・・・	14
	・表示ランプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	• +	14
	・ディスプレイ・・・・・	15
	(1)ディスプレイのデータ受信メッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	(2)操作パネルメニューモードの構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
2.2	電源コードの接続・・・・・	18
2.3	パラレルインタフェースケーブルの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2.4	クリーニングカセットのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
2.5	リボンカセットのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
2.6	電源スイッチのON/OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	・ONする場合・・・・・	25
	・OFFする場合 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	25
2.7	プレートのセット・・・・・	26
2.8	ロール状シートのセット・・・・・	30
	・ロール状シートの種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
2.9	プレートやシートの取り外し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
2.10) ロール状シートの切り取り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
第3章	インストールと印刷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
3.1	プリンタドライバのインストール・・・・・	38
	・使用環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	・インストール・・・・・	38
	・アンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
3.2	使ってみよう・・・・・	43
	・準備 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	43
	・データの作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
	・印刷 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	46
	 ・印刷の中止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47

3.3	ワンポイントカラー印刷をしてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
	・ワンポイントカラー印刷・・・・・・	49
3.4	プリンタドライバの使いかた・・・・・	56
	・プリンタドライバの設定画面の表示方法・・・・・・・・・・・・・・・・	56
	・メインシートの設定・・・・・	57
	・グラフィックスシートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
	・用紙登録シートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
	・用紙削除シートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
	・用紙情報の保存・読み込みシートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・	61
	・印刷領域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62
	・印刷機能の優先順位・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62
∽⊿辛	7/ かしキ/+	60
- - − − − − − − − − − − − − − − − − − − −	使利な機能	64
4.1	使利な(成形・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
	・コンビューダの設定を印刷削に確認したい・・・・・・	64
	・ロールケンートの印刷品位を上げたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64 05
	・ノレートがンートに合つた給达をしたい・・・・・・	65
		66
	・ クリー ニングローフを清掃りるダイミングを変更したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
	・クリーニンクローフを清掃したい・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
		67
	・フレートやンートを取り除きたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・印刷位置のすれを直したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・タクプレートに印刷したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
	・ 印刷を止めたい · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	68
4.2	困ったときには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・電源が入らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
		69
	・印刷ができない (通信ができない)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・何も印刷されない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
	・プレート、シートが正常に搬送できない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
	・印刷物が汚れている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73
	・印刷部の上下が薄い、スジが入る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷物の一部に横スジが入る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷位置がずれている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷画像や罫線が欠けている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
	・クリーニングテープがなくなってしまったら・・・・・・・・・・・・・	76
	・カラー印刷ができない・・・・・	76
	・プレートのサイズがわからない・・・・・	76
	・印刷物が排出されない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77

~目次~

4.3	プリンタのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
	・お知らせメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
	・故障のメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	79
4.4	日常の清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
	・クリーニングローラの清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
	・その他の清掃箇所・・・・・	83
	・交換部品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
4.5	プレートの清掃・保管・・・・・	84
	・プレートの清掃・・・・・	84
	・プレート、シートの保管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85
4.6	テストプリント・・・・・	86
笠∊辛	什么	07
牙 3早	אַז ער	0/
5.1	主な仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88

第1章 ご使用の前に

この章では本プリンタの紹介と共に「安全にお使いいただくための必要事項」を記 載しています。必ずお読みください。

1.1	本プリンタの特長・・・・・・	6
1.2	同梱品の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
1.3	本体各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	・前面 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
	・背面 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	8
1.4	安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9

1.1 本プリンタの特長



▶ 新しいプリンタの登場

硬質プラスチックのプレートからラベル状のシートまで印刷。独自の制御機能を搭 載し、多彩な分野で使用できるプリンタの登場です。

● プレートにダイレクト鮮明印刷、ロール状シートセット可能

硬質のプラスチックプレート(アクリル、P.V.C、ポリエステル)にダイレクト印刷、 透明なプレートには鏡文字印刷ができ、いつでも・素早く・簡単に鮮明な印刷ができ ます。

また、最大Ф140mmのロール上シートがセットでき連続印刷が可能です。

▶ 多機能そしてコンパクト

プレートからラベル状のシートまで印刷可能な機能を搭載しながら、小型化を実現。

▶ Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP対応プリンタドライバ装備

付属のプリンタドライバにより、Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP上のアプリケー ションで作成した文字、画像データが印刷できます。 ※アプリケーションによっては一部印刷できないものがあります。 ※本プリンタは、ネットワーク環境でのご使用には対応していません。

1.2 同梱品の確認

以下の付属品が揃っていることを確認してください。







リボンカセット(黒)



クリーニングカセット



プリンタドライバ (CD-ROM)



電源コード アースコード



サンプルプレート (30×100mmサイズ)



取扱説明書(本書)



保証書

1.3 本体各部の名称



1.4 安全にお使いいただくために

本プリンタを安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

・設置場所について



●アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに、本プリンタを設置しないでください。 製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。



- ●本プリンタの上に乗ったり重いものを置かないでください。故障の原因になることがあります。
- ●本プリンタの上に金属物や液体の入った容器を置かないでください。これらが製品内部の電気部品などに接触すると、ショートして火災や感電の原因になることがあります。
- ●不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、 けがの原因になることがあります。
- ●湿度やホコリの多い場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ●じゅうたんやカーペットなどの上に設置しないでください。またベッドやソファー、 毛足の長いじゅうたんなどの上に設置しないでください。通気口をふさがれると製 品内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ●パラレルインタフェースケーブルは必ずIEEE1284規格に準拠したプリンタケーブル を使用してください。ご使用にならない場合はノイズによる誤動作、または電波妨 害をまねくおそれがあります。
- ●パラレルインタフェースケーブルを接続する前に、次の手順を守ってください。故 障や感電の原因となることがあります。
 - ①本プリンタの電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ②コンピュータの電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●本プリンタの設置にあたり背面の排気孔をふさがないでください。最長500mmのプレートまで印刷可能なため下記のようなスペースを確保してください。



プリンタ上面から見て

・電源について

🚃 🛕 警告 🚍

- ●万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態が発生した場合、すぐに、電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜き、お近くの販売店までご連絡ください。
- ●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
- ●ふたまたソケット等を使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。
- ●電源プラグは確実に奥まで差込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。
- ●付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- ●感電防止および火災防止のため、必ず付属のアースコードを接続してください。
- ●電源コード、アースコードは熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けるおそれがあります。
- ●アースコードを接続するときは、以下の点にご注意ください。
 - <アースコードを接続してよいもの>
 - ・電源コンセントのアースコード端子
 - ・設置工事(D種)が行なわれているアースコード端子
 - <アースコードを接続してはいけないもの>
 - ・水道管

配管の途中でプラスティックになっている場合があり、その場合にはアースの役 目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはア ースコードを接続できます。

・ガス管

ガス爆発や火災の原因になります。

となり、火災の原因になります。

- ・電話線のアースや避雷針
 落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になります。
- ●AC100V(50/60Hz)でご使用ください。その他の電圧で使用しないでください。火 災や感電・故障の原因になります。
- ●電源コードを束ねたり、結んだりしたまま通電しないでください。火災や感電の原因になります。
- ●清掃の時は、水に湿らせ固くしぼったガーゼを使用してください。アルコール、ベ ンジン、シンナー等の引火性溶剤は使用しないでください。 また、清掃の時は電源スイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜い
- てください。 ●電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、 乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグ を長時間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良
- ●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重い ものを置いたり、引っぱったり、無理に曲げたりしないでください。傷ついた部分 から漏電して火災や感電の原因になります。

▲ 注 意

- ●いつでも電源プラグが抜けるように、電源プラグのまわりには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
- ●電源コードを抜く場合、コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがありますので、必ずプラグ部を持ってまっすぐに抜いてください。
- ●本プリンタを長時間ご使用にならない場合、電源プラグを抜いてください。漏電の原因になることがあります。また、電源プラグを差込んだまま長時間放置しないでください。
 ●延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- ・ご使用中やお手入れの際に

🚍 🛕 警告 :

- ●印刷中および印刷直後に印字ヘッドには手を触れないでください。やけどの原因になります。
- ●本プリンタ、および付属品(コード等)は本製品以外で使用しないでください。 火災や感電の原因になります。本書での説明どおりに使用してください。
- ●本プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーの ガスなどが製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- ●万が一、本製品を落としたり、破損した場合は、プリンタの電源スイッチを切り、 電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのま ま使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- ●異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、変なにおいがした場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ●本製品を分解したり、改造したりしないでください。内部には高圧・高温の部分があり、火災や感電の原因になります。

▲ 警告 ■

- ●本プリンタの上に重いものを置かないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因になることがあります。
- ●万一、異物(金属片、水、液体等)が本プリンタの内部に入った場合、まず、電源 スイッチをOFFしてください。電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店 までご連絡ください。
- ●リボンは指定のリボンカセットをご使用してください。また、カセットを分解して、 他のリボンを入れて使用しないでください。
- ●印刷中、プレートやシートを無理に引っ張らないでください。印刷不良や故障の原因になります。
- ●直射日光のあたる場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。また、規定の温度、湿度にてのご使用、保管をお願いします。

	温度(℃)	湿度(%)
動作環境	15~32.5	10~85
保管環境	5~35	10~90

<本体・リボンカセット・クリーニングカセットの環境条件>

- ●夜間等で長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源スイッチを切ってください。また、連休等で長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ●リボンカセットなどの消耗品は、子供の手の届かないところに保管してください。 誤ってなめるなどすると危険です。
- ●カセットカバーやトレイは、指などをはさまないように静かに開閉してください。



●印刷中、カセットカバーを開け、下図の矢印の部分に指などを入れないでください。



●持ち運ぶときは、前面から抱え込むようにして左右側面の底を持ってください。



第2章 プリンタの準備

この章では本プリンタを使うための準備について説明しています。

2.1	操作パネルの名称と働き・・・・・・	14
	・表示ランプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	· +	14
	・ディスプレイ・・・・・・	15
	(1)ディスプレイのデータ受信メッセージ・・・・・・・・・・・・	15
	(2)操作パネルメニューモードの構成・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
2.2	電源コードの接続・・・・・・	18
2.3	パラレルインタフェースケーブルの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2.4	クリーニングカセットのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
2.5	リボンカセットのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
2.6	電源スイッチのON/OFF ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	・ONする場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	・OFFする場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
2.7	プレートのセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
2.8	ロール状シートのセット・・・・・	30
	・ロール状シートの種類・・・・・	33
2.9	プレートやシートの取り外し・・・・・	34
2.10	ロール状シートの切り取り・・・・・	35

2.1 操作パネルの名称と働き



● 表示ランプ

○**POWER** ····・電源スイッチがONの場合、点灯します。

○オンライン···データ受信可能な場合、点灯し、データの受信中には点滅します。 オフラインの場合には消灯します。

○メッセージ・・・プリンタに何かトラブルが発生しプリントできない場合、点滅します。



- (オンライン) ····・ データ受信可能な状態(オンライン)と待機状態(オフライン)を切換 えます。
- ≪ニュー/● ····・ ●待機状態(オフライン)時にキーを押すと、メニュー選択モードになります。
 - メニューを選択した後は、 ← キーとしてメニューの項目を表示します。
 - メニューの"トリダシ"を選択した場合、キーを押している間、搬送ローラが回転し、プレートやシートを排出口側に搬送します。
 (参考)詳細はP.70
 - ・・・・・・・メニューを選択した後は、 キーとしてメニューの項目を表示します。
 - メニューの"トリダシ"を選択した場合、搬送ローラが回転しプレートやシートを給送口側に搬送します。
 詳細はP.70
- (実行) ……● (ℤ=ュー/●) キーで実行したい操作メニューを選択し実行します。

(Fャンセル) ····・ ● 選択したメニューをキャンセルします。

- セットしたプレートやシートを取り外し可能にします。
- コンピュータから受信した印刷データを削除します。

 ぎ 詳細は P.68



オンラインランプが点灯している場合、キー操作はできません。 メニュー選択モードにするときは (オンライン) キーを押し、オンラインランプを 消灯させ "オフライン"にします。 ▶ お願い

プリンタの操作パネルと、コンピュータ(アプリケーションソフトウェアおよ びプリンタドライバ)とで、同じ設定内容がある場合は、コンピュータでの設定 が優先的に印刷に反映されます。

特に、実際にプリンタにセットしてあるプレート/シートと、コンピュータで 設定した内容が異なる場合、正常に印刷したり給送できなくなることがあります ので、ご注意ください。

参考

「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「印刷機能の優先順位」 P.62をご覧ください。



1. ディスプレイのデータ受信メッセージ



確認設定メニューで"確認あり"が選択されていると、次のメッセージを表 示します。

|参||考|| 「4.1 便利な機能」p.64をご覧ください。



①色	R G B Y K 赤 緑 青 金 黒
②給送方法	テザシ:手差し、レンゾク:連続給送
③プレートの種類	アクリル:アクリル、P.V.C:硬質塩ビ ツヤアリ:金・銀シール(つや有り)、ツヤナシ:銀シール(つや無し)、 ラベル:ダイカットシートロール(ラベルシート)
④プレートの幅、長さ	プレート幅:10~80mm、シート幅:40~80mm、 プレート長さ:60~500mm、シート長さ:45~500mm
⑤印刷濃度	1.2.3.4.5
6部数	1~999

2. 操作パネルメニューモードの構成

・電源をONにします。



16





"カットモード""センタンカット""カットイチチョウセイ" については、オプションの自動シートカッターの取扱説明書を ご覧ください。

2.2 電源コードの接続

プリンタの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

- (1) アースコードを本体の背面にあるアースコード取付け部にネジで固定します。
- (2) アースコードを専用のアース端子に接続します。
- (3) 電源コードのコネクタを本プリンタ背面の電源コード差込口に、しっかりと差込みます。
- (4) 電源コードのプラグを100V用コンセントに差込みます。





2.3 パラレルインタフェースケーブルの接続

お使いのコンピュータに合わせて、パラレルインタフェースケーブルをご用意ください。

▶ お願い

本プリンタは、ネットワーク環境でのご使用には対応していませんのでご注意く ださい。

- (1) 本プリンタ、コンピュータの電源スイッチがOFFされていることを確認します。
- (2) パラレルインタフェースケーブルのコネクタを本プリンタ背面のパラレルイン タフェース(36ピン・アンフェノールコネクタ)差込口にしっかりと差込みロッ クワイヤで固定します。
- (3) コンピュータ側のコネクタにパラレルインタフェースケーブルのもう片方のコ ネクタを差込みます。





2.4 クリーニングカセットのセット

クリーニングローラ清掃用のクリーニングカセットを装備しています。次の手順で セットしてください。

▶ お願い

クリーニングローラを清掃するために、クリーニングカセットを必ずセットして ください。クリーニングローラが汚れたままで使用されますと、印字ヘッドを破 損するおそれがあります。

- (1) カセットカバーを上方向に開けます。
- (2) リボンカセットがセットされている場合は、取り外します。

クリーニングカセットをセットする場合、リボンカセットを外してください。リ ボンカセットが装着されたままセットするときちんとセットされない場合があり ます。

(3) セットレバーを下げると、クリーニング補助ローラが上がります。



(4) 新しいクリーニングカセットをセットする場合は、リードテープが付いています。リードテープを引き出して剥がしてください。
 クリーニングテープが、下図のように引き出されます。



(5) クリーニングカセットのクリーニングテープを補助ローラに通しながらガイド の爪に沿ってセットします。



▶ お願い

クリーニングカセットのセット後、ガイドの爪が確実にカセットの溝に固定され ていることを確認してください。カセットが浮いた状態のままでは、正常にクリ ーニングされないことがありますのでご注意ください。





(6) セットレバーを上げると、クリーニング補助ローラが下がりセットされます。

・クリーニングカセットの外し方

- (1) カセットカバーを上方向に開けます。
- (2) リボンカセットがセットされている場合は、取り外します。
- (3) セットレバーを下げて、クリーニング補助ローラを解除します。





(4) クリーニングカセットを外します。



2.5 リボンカセットのセット

印刷用のリボンカセットを次の手順でセットしてください。

(1) 新しいリボンカセットをセットする場合はストッパを外し、リボンのたるみを 取ります。



(2) クリーニングカセットをセットした後に、リボンカセットをセットします。



(3) カセットカバーを閉めます。

👌 お願い

リボンカセットが浮いた状態、あるいはリボンがたるんだ状態でセットされると、 "リボンヲセットシテクダサイ"メッセージが表示されます。たるみを取り、確 実に奥まで押してセットしてください。

|参|考| 「4.3 プリンタのメッセージ」P.78をご覧ください。

2.6 電源スイッチのON/OFF

● ONする場合

- (1) 電源コードおよびアースコードが正しく接続されていることを確認します。
- (2) 本体プリンタ右側の電源スイッチ [**O**] の [] を押しONにします。操作 パネルのPOWERランプが点灯します。
- (3)本プリンタが初期設定を行ないプリンタに異常が無い場合、オンラインランプ が点灯し印刷可能になります。プレート等が正常にセットされている場合、給 送動作を行います。



● OFFする場合

- (1) 本プリンタが動作していないことを確認します。
- (2) 本体プリンタ右側の電源スイッチの [**O**] の [**O**] を押しOFFにします。

お願い

印刷中に電源スイッチをOFFにしないでください。印字ヘッドやリボンカセット 等を破損させ故障の原因になります。

2.7 プレートのセット

プレートを次の手順でセットしてください。

(1)補助トレイをクリック感があるまで立て、トレイを開けます。



● 長尺プレート (200mm以上) に印刷するときは、プレートガイドを引き出します。使用しないときは、戻してください。



(2) 操作パネルのディスプレイが [プレート給送モード] であることを確認します。 ディスプレイには "プレート" と表示されます。



|参|考| 「4.1 便利な機能」P.64をご覧ください。

🎽 お願い

"シート給送モード"(ディスプレイには"シート"と表示されます)で、プレー トを給送しないでください。クリーニングローラの破損の原因になります。 (3) プレートを給送テーブルの中央にのせ、プレートの先端がクリーナーブラシに 少しあたる位置まで、給送口に差し込みます。



プレートの先端を給紙口に差し込むときは、奥まで差し込みすぎないでください。 差し込みすぎると"プレートヲハズシテセットシナオシテクダサイ"メッセージ が表示されます。この場合は、プレートを取り出して再度差し込んでください。 また、プレートがプリンタ内部へ給送され"ピッ"音が鳴り、プレートがロック されてしまった場合は、 (キャンセル) キーを押してプレートを取り出し、再度差し 込んでください。





|参|考| 「4.5 プレートの清掃・保管|P.84をご覧ください。

(4) 幅規制ガイドの把手部(固定ネジ付近)を持ち、幅規制ガイドをプレートの幅 に合わせます。

(MEMO)

幅規制ガイドを持つ位置により、幅規制ガイドがスムーズに動かない場合 があります。把手部を持ってテンプレートの幅に合わせてください。



▶ お願い

幅規制ガイドを狭くしすぎたり、または幅規制ガイドとプレートに隙間があった りすると、プレートがまっすぐに給送されません。プレートに軽くあたるように して、幅規制ガイドを動かしてください。

(5) 固定ネジを締め幅規制ガイドを固定します。



👌 お願い

固定ネジを締める時に、締めすぎに注意してください。また、固定ネジを緩める 時は幅規制ガイドの移動ができる程度まで緩め、それ以上回さないでください。 ネジの破損の原因になりますのでご注意ください。 (6) プレートを "ピッ" 音が鳴るまで給送口に挿入します。





印刷する場合、コンピュータ側でプリンタドライバの印刷設定を行います。 ・給送方法 → [手差し]

・メディア → [アクリルプレート] または [塩ビプレート]





プレートを2枚以上印刷する場合、1枚目の印刷完了後プレートが排出され、 "ピピッ"音が鳴った後に次のプレートをセットしてください。給送動作を 開始します。

2.8 ロール状シートのセット

ロール状シートを次の手順でセットしてください。

(1) 補助トレイをクリック感があるまで立て、トレイを開けます。



(2) 操作パネルのディスプレイが [シート 給送モード] であることを確認します。 ディスプレイには "シート" と表示されます。



|参|考| 「4.1 便利な機能」P.64をご覧ください。

 ・プレート給送モード"(ディスプレイには"プレート"と表示されます)で、 シートを給送しないでください。正しく給送できなくなります。
 ●印刷面の表面性や材質により、印刷できないものがありますので、お近くの 販売店までご相談ください。
 ●剥離紙が付いている場合、剥離紙の厚みは0.15mm以上のものをご使用ください。



(4) 幅規制ガイドの把手部を持ち、幅規制ガイドをシートの幅に合わせます。 固定ネジを締め幅規制ガイドを固定します。

把手部





(5) シートを"ピッ"音が鳴るまで給送口に挿入します。



(6) シートがプリンタ内部へ給送されます。
 シートにたるみが生じた場合はロールを回転させてたるみをとってください。



┣ お願い

ロール状シートの搬送中、ロールに手を触れないでください。触れた場合印刷不 良になるおそれがあります。また、異音が発生することがありますのでご注意く ださい。

● ロール状シートの種類

ロール状シートには、次の種類があります。下図のサイズのシートをお使いください。()内はプリンタドライバ上での設定です。 参考 「3.4 プリンタドライバの使い かた」 P.56

1. 連続ロール状シート (ロールシート (つや有り・つや無し))



MEMO

・つや有り…金色および銀色の印刷用ポリエステルフィルムで表面に光沢 のあるもの

・つや無し…銀色の印刷用ポリエステルフィルムで表面に光沢のないもの

2. ダイカットシートロール (ダイカットラベル)





市販のダイカットシートロールの中には給紙できないものがありますので、 詳細についてはお近くの販売店にご相談ください。

👌 お願い

ロール状シート、またはカットシートについては、保管状況もしくは環境により 剥離紙とシートにズレが生じ「のり面」が露出しているものがあります。そのよ うなシートに印刷するとプリンタそのものを破損させるおそれがありますので十 分注意してください。その場合は先端をカットしてからご使用ください。



2.9 プレートやシートの取り外し



印刷前にセットしたプレートやシートを取り外したい場合、 (キャンセル)キーを押すと、 ローラが上がり取り外し可能になります。

印刷後、通常プレートは排出されますが、排出されず本プリンタ内部に残ってしま った場合、プリンタの取り出し機能を使用してください。

参考 「4.2 困ったときには」P.69をご覧ください。



 プレートをセットしたまま5分間、何の操作もしなかった場合は、自動でロ ーラが上がり取り出し可能になります。
2.10 ロール状シートの切り取り

排出されたシートを次の手順で切り取ってください。

- (1) 本プリンタの印刷が完了していることを確認します。
- (2) 印刷された部分を、はさみ等で垂直に切り取ってください。 また、ハーフカットあるいはミシン目のあるシートは折り曲げて切り取ってく ださい。



▶ お願い

シートの先端が斜めにカットされていると正常な印刷ができませんので、垂直に カットしてください。

MEMO

オプションで自動シートカッターを用意していますので、詳細についてはお近くの販売店にご相談ください。

(3) 操作パネルの (実行) キーを押すと、シートが自動的に印刷開始位置まで戻ります。



第3章 インストールと印刷

この章ではプリンタドライバのインストールから基本的な入力、印刷の操作方法に ついて説明しています。

3.1	プリンタドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	・使用環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	・インストール・・・・・	38
	・アンインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
3.2	使ってみよう・・・・・	43
	・準備 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	43
	・データの作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
	・印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46
	・印刷の中止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
3.3	ワンポイントカラー印刷をしてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
	・ワンポイントカラー印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49
3.4	プリンタドライバの使いかた・・・・・	56
	・プリンタドライバの設定画面の表示方法・・・・・・・・・・・・・・・・	56
	・メインシートの設定・・・・・	57
	・グラフィックスシートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
	・用紙登録シートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
	・用紙削除シートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
	・用紙情報の保存・読み込みシートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
	・印刷領域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62
	・印刷機能の優先順位・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	62

3.1 プリンタドライバのインストール

本プリンタをお使いになる前に、付属のCD-ROMを使って、プリンタドライバをインストールしてください。

)使用環境

本プリンタドライバは以下のシステム、および環境でのご使用を推奨します。 ご使用になるシステム、環境によりインストールするプリンタドライバが異なりま すので、ご使用中のシステムをご確認の上、インストールしてください。

- ・ソフトウェア Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98/95 日本語版
- ・ハードウェア Windows XP/2000/NT 4.0/Me/98/95 日本語版 が動作する
 コンピュータ



Windows 2000にインストールする場合を例に説明します。



- (1) プリンタの電源スイッチをOFFにします。
- (2) コンピュータの電源スイッチをONにし、Windowsを起動します。
- (3) Windowsの [スタート] メニュー → [設定] → [プリンタ] を選択します。
 "プリンタ"フォルダが表示されます。



- (4) [プリンタの追加]のアイコンをダブルクリックします。"プリンタの追加ウィザード"画面が表示されます。
- (5) [次へ] をクリックします。

ブリンタの追加ウィザード	
	プリンタの追加ウィザードの開始
	このウィザードを使うと、プリンタのインストールまたはプリンタの接続を行う ことができます。
	統行するには、「次へ」をクリックしてください。
	no deservative de la deservative de la constructive de la deservative de la deservative de la deservative de la
	(長3回) (次へ図) 年代セル

(6) "ローカルプリンタ"を選択し、[次へ]をクリックします。



- 3.1 プリンタドライバのインストール
 - (7)使用するポートを選択し、[次へ]をクリックします。

用するプリンタ	ポートを選択してください。ポ	ートが一覧にない場合、新しいボー	トを追加してくださ
次のボートも	(CEAL)		
ボート	1688	7122	
U2n:	フリンタ ボート	Canon	
LPT2 LPT2	フリンタ ボート		
COM1:	シリアル ボート		
COM2	シリアル ボート		-1
注意 田上	どのエノビュータはローカル フ	リンタとの通信に LPT1: ポートを使	います。
161 x 1/2-1	ULTER (C)		
hiftenia t	W1 FXX 22		

- (8) 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブにセットします。
- (9) [ディスク使用] をクリックします。
 "フロッピーディスクからインストール"画面の"製造元のファイルのコピー 元"に"D¥Win2kXP"と入力し、[OK] をクリックします。
 "D:¥"の部分は、お使いのコンピュータのCD-ROMドライブ名を指定してく ださい。

元が配布するインストール ディス・ [0K] をクリックしてください。	クを指定したドライブに挿	入 OK キャンセル
元のファイルのコピー元(©):		
	元のファイルのコピー元(©): /in2kXP	元のファイルのコピー元(©): iin2kXP



Windows XPの場合は"D:¥Win2kXP"、Windows NT 4.0の場合は
"D¥WinNT40"、Windows Me/98/95の場合は"D¥Win9xMe"と入力し、
[OK]をクリックします。
"D¥"の部分は、お使いのコンピュータのCD-ROMドライブ名を指定してください。

(10) "PP500"を選択し、[次へ] をクリックします。

リンタのう	追加ウィザード	Statement of the local division of the local	
プリン・	タの追加ウィザード 8歳元とモデルでどのプリンタを使うか決定します。		Î
<i>4</i>	カリンタの動造テンモデルを選択してください。 使用1をクリックしてください。フリンタが一覧に タを選択してください。	クリンタンインストール ディスクが付届し よい場合は、フリンクのマニュアルを参照	ている場合は、「ディスク して互換性のあるプリン
PP500	2		
		Windows Update(W)	ディスク使用化の
		< 戻る(8) 次へ(90)>	##5/E#

(11) プリンタ名を入力し、[次へ] をクリックします。

プリンタ名 このプリンタに名前を割り当ててくたさい。	Ś
このプリンタの名前を指定してください。一部の 組み会わせばサポートされていません。	フログラムでは、32 文字以上のサーバーとプリンタ名の
フリンタ名(学)	
2500	
Windows アプリケーションで、このプリンタを追	常使うプリンタとして使いますか?
C (\$1.10)	
((((\ (\ ((\))))	

"既存のドライバを使う"画面が表示された場合は、"新しいドライバに置き換える"を選択し、[次へ]をクリックすると、プリンタ名の入力画面が 表示されます。

プリンタの追加ウィザード	and the second se	
既存のドライバを使う このフリンタのドライバが既にインストールされています き換えることができます。	。既存のドライバを使うか、またはこのドライバを置	Ì
PP500		
現在のドライバを使うか時しいドライバン置き換える	か確実してください。	
	〈戻る(図) 次へ(図) キャ	eiter

(12) 画面の指示にしたがって操作します。

"テストページの印刷"画面では"いいえ"を選択してください。 "プリンタの追加ウィザードを完了しています"画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

12	プリンタの追加ウィザードを完了しています
	フリンタの追加ウィザードを完了しました。
	プリンタには、)次の設定が指定されました
	名前 PP500 井和 (3井和D) 木ート (PT) モデル PP500 通常使き、(いえ テストページ、(いえ
$\Gamma $	ウィザードを開じるとは、「死了」をクリックしてください。



次の画面が表示されたら、[はい] または [続行] をクリックしてください。 クリックしないと、インストールすることができません。



1	201/−+702;
•	プリンタ
	を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP と 互換性を検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 にのテストが確要である現中)
	インストールを統行した場合、システムの動作が損なわれたり、システ
	が不安定しならなど、東大な障害を引き起こす男人となる可能性が ます。今ずぐインストールを中断し、Windows ロゴラストに合格した したったがなったがかいたち、いったったって、ボードの時もなったと
	Microsoft (13(2)) Microsoft (13)

● アンインストール

本プリンタのプリンタドライバをアンインストールするときは、次の手順で行ない ます。

(1) Windows 2000/NT 4.0/Me/98/95の場合は、[スタート] メニュー→ [設定]
 → [プリンタ] を選択し、[プリンタ] フォルダを表示します。



Windows XPの場合は、[スタート]メニュー → [コントロールパネル]→ [プリンタとFAX]を選択します。

- (2) 本プリンタをクリックして選択し、[ファイル]メニュー → [削除] を選択します。
- (3) メッセージにしたがって、削除します。

3.2 使ってみよう

基本的な設定、入力、印刷操作の方法を説明します。

ここでは、Windows 2000で"Microsoft Word 2000"を使って次のようなデータを 作成し、印刷する方法を例に説明します。

(例) 30×100mm サイズのアクリルプレートに、黒一色の文字を印刷する



● 準備

プリンタの接続とプリンタドライバのインストールが完了したら、印刷の準備が完 了です。

- |参|考| 「3.1 プリンタドライバのインストール」P.38
 - 「2.2 電源コードの接続」P.18
 - 「2.3 パラレルインタフェースケーブルの接続」P.19
 - 「2.4 クリーニングカセットのセット」P.20
 - 「2.5 リボンカセットのセット」P.24をご覧ください。

● データの作成

- (1) "Microsoft Word 2000"を起動します。
- (2) [ファイル] メニュー → [印刷] を選択します。"印刷"ダイアログが表示されます。
- (3) [プリンタ名] で、PP500プリンタを選択し、[閉じる] をクリックします。

p.p.		and the second second	<u>?</u>]:
フリンタ名(2) 対照: 種類: 現所: コズント:	(3) PP500 アイドリング中 PP500 LPT1:	×	
印刷範囲 「オペて(A) 「現在のペー 「ページ指示 1.36のようにべ るか、4-8のよ	-ジロ の 虚訳した部分の 2010 (1) 虚訳した部分の 2015 (1) 虚弱をかくで区切って能の 気ページ範囲を指定してたた	Éà Ch Ch Stixô L Stixô L	ලාෂාගානම ත ප
EURIPHISE (E)	文書 すべてのページ	 ・ 社大/協小 ・ 用紙サイズの指定で 	00 1 ページ ・ 使率指定なし ・
オフション(2)		OK	50M

3.2 使ってみよう

- (4) [ファイル] メニュー → [ページ設定] を選択します。
 "ページ設定"ダイアログが表示されます。
- (5) データ作成に必要な数値を入力します。
- ・用紙サイズシート

ページ設定 文字数と行数 余白 [用紙サイズ] 用紙トレイ その他 田紙サイブ(0) -ブルジュー	2 ×
円以(大な指定 ▲ 円以(大な指定 ▲ 「(水(な指定)」) 100 mm ≟ 長さ(生) 30 mm ≟ 印刷(の向き) ○ 献① ▲ ○ 横① 設定対象(小) 文書全体	」 [用紙サイズ] :サイズ指定 [幅] :100mm [長さ] :30mm [印刷の向き]:横
	*27211



[用紙サイズ]は、印刷に使う印字媒体のサイズをプルダウンリストから 選択します。リストにない場合は[サイズを指定]を選択し、[幅]と[長 さ]を入力します。

リストに表示させるには、データ作成の前に用紙サイズを登録しておく必 要があります。



「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「用紙登録シートの設定」 P.59をご覧ください。

・余白シート

ページ設定	<u>? ×</u>
文字数と行数 奈白 用紙サイズ 用紙サイズ 石の化 上①: 5 mm 雪 下④: 5 mm 雪 左(): 10 mm 雪 たいら心: 0 mm 雪 たいら心: 0 mm 雪 たいら心: 0 mm 雪 たいら心: 0 mm 雪 アメダーへ? 15 mm 雪 アメダーへ? 175 mm 雪 定しるの位置 c 左(): ○ 上(の) 既定値として設定(0) 0K キャ	[上] :5mm [下] :5mm [左] :10mm [右] :10mm

(MEMO) 上下左余白の最小値は2mm、右余白の最小値は3mmにしてください。

参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「印刷領域」P.62をご覧 ください。 ・用紙トレイシート

ページ設定		<u>? ×</u>	
文字数と行数 余白 用紙サイズ 用 1 ページ目(2) 茂変値(年差し) 連載 2 ページ目り以降(0) 勝減値 (牛達し) 「 「 「 本 本 本 本 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	紙トレイ その他) フレビュー フレビュー 設定対象① 文書全体	[1~-	-ジ目] :手差し
既定値として設定(0)	OK _ ++>	rtu l	

〔用紙トレイ〕は、プレートに印刷するときは[手差し]、ロール状シート に印刷するときは[連続給送]を選択します。 [1ページ目]と[2ページ目以降]は、同じ設定にします。

| 白| お願い 余白/用紙サイズ/印刷の向き/用紙トレイの設定について ●お使いのアプリケーションソフトウェアによって、余白「上下左右」や用紙 サイズ「用紙サイズ/幅/長さ」、印刷の向き「縦/横」、用紙トレイ「手差し/連 続給送〕などの設定方法は異なります。詳しくはアプリケーションソフトウ ェアの取扱説明書をご覧ください。 ●アプリケーションソフトウェアでの設定が優先的に印刷に反映されます。必 ず設定を行なってください。特に、実際にプリンタにセットしてあるプレー ト/シートと設定が異なる場合、正常に給送できなくなることがありますの で、ご注意ください。

参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「印刷機能の優先順位」 P.62をご覧ください。

- (6) [OK] をクリックします。
- (7) 文字を入力します。





文字入力のしかたなど、その他の操作については、アプリケーションソフ トウェアの取扱説明書をご覧ください。



(1) 本プリンタの電源スイッチをONにします。

|参|考| 「2.6 電源スイッチのON/OFF」P.25をご覧ください。

(2) "プリントカノウデス"メッセージが表示されたら、オンラインランプが点灯 していることを確認します。 点灯していないときは、 オンライン キーを押して点灯させ、オンライン状態に します。

参考 「2.1 操作パネルの名称と働き」P.14をご覧ください。

- (3) [ファイル] メニュー → [印刷] を選択します。
 Word 2000の"印刷"ダイアログが表示されます。
- (4) [プリンタ名] で、PP500プリンタが選択されているのを確認し、[プロパティ]をクリックします。
 PP500プリンタのプロパティ画面が表示されます。
- (5) 印刷の設定を行ないます。
- ・メインシート

◆ PP5000プロパティ ・	■ [用紙名] :30×100mmサイズのプレ ートをプルダウンリストか ら選択します。ページ設定 の[用紙サイズ]シートで 設定したサイズと同じもの
→ディア(W) 「 アグリルブレート	を選択します。 [⊐ピー部数]:1 [用紙の向き]:横 [メディア] :アクリルプレート [給送方法] :手差し

・グラフィックスシート

メイン グラフィックス					
色むい(U) C カラー C 王22回	○鏡印局(位) ○鏡印局(形) ○鏡印局(形) ○鏡印局(小)	濃度(W) 「1(3和い) 「2 「3 「4 「5(急い) <u>パージョン(W</u>)		[色合い] [鏡印刷] [濃度]	:モノクロ :鏡印刷なし :3
		OK *	キンセル		



メインシートの[用紙名]のプルダウンリストに30×100mm サイズの設 定値がない場合は、印刷する前に用紙サイズを登録しておく必要があ ります。(何も登録していない場合は、"Default Plate (40×150)"のみ 表示されます) 参考 用紙サイズを登録したり、目的に合わせて印刷の設定を変えた い場合は、「3.4 プリンタドライバの使いかた」P.56をご覧くだ さい。

- (6) [OK] をクリックします。印刷データがプリンタに送信されます。
- (7) プリンタがデータを受信すると、オンラインランプが点滅します。プリンタのディスプレイに、データの内容が表示されます。

メッセージ	K	テザシ アクリル)
	13	30mm 100mm
	1.0	

参考 表示されないときや、表示させないようにするには、プリンタ の確認設定機能を利用します。「4.1 便利な機能」の「コンピュ ータの設定を印刷前に確認したい」P.64をご覧ください。

(8) プリンタに、アクリルプレートをセットします。

|参|考| 「2.7 プレートのセット」P.26をご覧ください。

▶ お願い

Word 2000の [ページ設定] や、[印刷] のプリンタドライバのプロパティ設定 での設定に合わせ、プリンタにシート/プレートをセットしてください。 合っていない場合、リボンカセットのリボンが切れることがあります。万が一切 れた場合は、新しいリボンカセットに交換する必要がありますので、ご注意くだ さい。

(9) (実行) キーを押します。
 印刷が開始されます。印刷が終わると、プレートが排出されます。

(MEMO)

- ・印刷を中止したい場合は、(キンセル) キーを3秒以上押し続けてください。プリンタの印刷動作が止まり、印刷データが削除されます。
 - ・[手差し]を選択し(プレートに印刷するとき)、[コピー部数]を2部以 上設定したときは、1部目の印刷でプレートが排出された後、"ピピッ" 音が鳴ったら、次のプレートをセットし印刷を続けます。

● 印刷の中止

コンピュータ側で印刷を実行し、プリンタ側でデータ受信後に印刷を中止したいと きは、 実行 キーを押して印刷実行する前に、 (キャンセル) キーを3秒以上押し続けま す。

参|考| 「3.2 使ってみよう」の「印刷」の手順(9)をご覧ください。

3.3 ワンポイントカラー印刷をしてみよう

別売のカラーリボンカセット(赤、緑、青、金)を使用することで、ワンポイント のカラー印刷が出来ます。



- (1) カラーデータを作成します。
- (2) カラーデータを印刷実行します。
- (3) データを受信すると、使用するリボンカセットの色がディスプレイに表示されます。
- (4) プレートまたはシートをセットし、 (実行) キーを押します。
- (5) リボン交換メッセージとともに、データで使用しているカラーがディスプレイ に表示されます。
- (6) カラーリボンカセットがセットされると、セットした色のカラー印刷が行なわれます。



・より美しい仕上がりのために、次の色の順序でリボンカセットをセットし、印刷することをお勧めします。
 金→緑→赤また青→黒
 ・セットしてある色のリボンカセットのままで印刷したいときは、 (キャンセル) キーを押します。この場合、カラーデータのキャンセル順位は、次のとおりです。

赤→緑→青→金→黒

(7) セットしてあるカラーリボンカセットの色の印刷が終わると、ディスプレイの 表示が消えます。

別の色の印刷がある場合は、カラーリボンカセットを交換し、印刷を続けます。

(8) プレートに印刷している場合は、同じプレートを再挿入し、1色ずつ印刷します。

参考 "カラープリントモード"などの機能の設定によって異なります。
 「4.1 便利な機能」の「カラー印刷を早くしたい」P.66をご覧ください。

(9) 全色の印刷が終了すると、ディスプレイの色指示が消え、印刷が終わります。

● ワンポイントカラー印刷

ここでは、Windows 2000で"Microsoft Word 2000"を使って次のようなカラーデ ータを印刷する方法を例に説明します。

 (例) 30×100mm サイズのアクリルプレートに、赤"あい"、青"う"、黒"えお"の 文字を印刷する



- ・印刷データの作成のしかたについては、本書「3.2 使ってみよう」P43お よびアプリケーションソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
- ・淡い色や中間色のデータを作成すると、コンピュータ画面での色と実際 に印刷される色が異なる場合があります。特に金色カラーリボンカセットを使用するときは、データの色を黄色にして作成してください。

赤青黒の3色のカラーデータを印刷するため、3色のカラーリボンカセットを使います。



(1) 本プリンタの電源スイッチをONにします。

|参||考| 「2.6 電源スイッチのON/OFF」P.25をご覧ください。

(2) "プリントカノウデス"メッセージが表示されたら、オンラインランプが点灯 していることを確認します。 点灯していないときは、 オンライン キーを押して点灯させ、オンライン状態に します。

|参|考| 「2.1 操作パネルの名称と働き」P.14をご覧ください。

- (3) [ファイル] メニュー → [印刷] を選択します。
 Word 2000の"印刷"ダイアログが表示されます。
- (4) [プリンタ名] で、PP500プリンタが選択されているのを確認し、[プロパティ]をクリックします。
 PP500プリンタのプロパティ画面が表示されます。
- (5) 印刷の設定を行ないます。
- ・メインシート

🗳 PP500のプロパティ		<u>? ×</u>	
メイン グラフィックス 用紙名(小: Plate(30:4100) コピー部数(0): 1 団 用紙の向き(0) - つ		[用紙名]	:30×100mmサイズのプレ ートをプルダウンリストか ら選択します。ページ設定 の「田紙サイブ」シートで
▲ ~ ~ 縦 ~ 検 ~ パディア(M) ~ アクリルブレート へ ~ 塩ビブレート へ	ロールシート(つや有り) ロールシート(つや有し) ダイカットラベル	[コピー部]	の[用紙り1入])/=トで 設定したサイズと同じもの を選択します。 数]:1
	手巻し OK	[用紙の向 [メディア] [給送方法]	き] :横] ニアクリルプレート] :手差し

・グラフィックスシート

 き合い(分) 「「売う三」 「焼印刷物以 「焼印刷物以 「「(潮,1)) 「こまノクロ 「「「「「」(潮)) 「こました 「こました 「「」(ネーロ)) 「こました 「こました 「」 「」 「」	[色合い] [鏡印刷] [濃度]	:カラー :鏡印刷なし :3
---	------------------------	----------------------



メインシートの[用紙名]のプルダウンリストに30×100mm サイズの設 定値がない場合は、印刷する前に用紙サイズを登録しておく必要があ ります。(何も登録していない場合は、"Default Plate (40×150)"のみ 表示されます)

参考 用紙サイズを登録したり、目的に合わせて印刷の設定を変えた い場合は、「3.4 プリンタドライバの使いかた」P.56をご覧くだ さい。

- (6) [OK] をクリックします。印刷データがプリンタに送信されます。
- (7) プリンタがデータを受信すると、オンラインランプが点滅します。プリンタのディスプレイに、データの内容が表示されます。

メッセージ RBK テザシ アクリル 0 1 3 30mm 100mm

参考

表示されないときや、表示させないようにするには、プリンタ の確認設定機能を利用します。「4.1 便利な機能」の「コンピュ ータの設定を印刷前に確認したい」P.64をご覧ください。

(8) プリンタに、アクリルプレートをセットします。

参考 「2.7 プレートのセット」P.26をご覧ください。

👌 お願い

Word 2000の [ページ設定] や、[印刷] のプリンタドライバのプロパティ設定 での設定に合わせ、プリンタにシート/プレートをセットしてください。 合っていない場合、リボンカセットのリボンが切れることがあります。万が一切 れた場合は、新しいリボンカセットに交換する必要がありますので、ご注意くだ さい。 (9) (実行) キーを押します。
 黒色のリボンカセットがセットされている場合は、リボンカセットを交換する
 メッセージが表示されます。

メッセージ リホ゛ソヲコウカソシテクタ゛サイ Ο Ph Ph



- IO ・ここで、カラーのリボンカセットがセットされていると(この例の場合は赤色または青色リボンカセット)、その色の画像が印刷され、印刷が終わると、残っている色のリボンカセット交換をうながすメッセージがディスプレイに表示されます。
 - ・印刷を中止したい場合は、 (また) キーを押す前に (キャルル) キーを3秒以 上押し続けてください。プリンタの印刷動作が止まり、印刷データが削 除されます。
- (10) カセットカバーを開け、セットされているリボンカセットを取り外し、赤色のリボンカセットに交換します。

赤色文字"あい"が印刷されます。

|参||考| | 「2.5 リボンカセットのセット」P.24をご覧ください。



・より美しい仕上がりのために、次の色の順序でリボンカセットをセット し、印刷することをお勧めします。

金→緑→赤また青→黒

・セットしてある色のリボンカセットのままで印刷したいときは、
 ・セット
 ・セットのままで印刷したいときは、
 ・マンセル
 ・セルセン
 ・セルセン

赤→緑→青→金→黒

- ・印刷後、後ろに余白が70mm以上残されていて続けて別の色のリボンカ セットで印刷を行う場合には、プレートは排出されずに次の印刷開始位 置に戻ります。後ろの余白が70mm以下の場合は1度排出されますので "ピピッ"音が鳴ったらプレートを再セットしてください。
- ・ワンポイントカラー印刷で [手差し]を選択し (プレートに印刷するとき) [コピー部数]を2部以上設定したときは、1部目のプレートの再セットとリボンカセット交換のタイミングは、プリンタ本体の機能"カラープリントモードの設定"によって異なります。特に [連続] (シートに印刷するとき) で、プリントモードの設定が [レンゾク] の場合は、印刷品位を保つために500mm単位で印刷を仕上げるため、コピー全部数の合計長さが500mm以下のとき、および500mmごとにカット操作が必要になります。
 - 参考「3.3 ワンポイントカラー印刷をしてみよう」の
 ●●●● 「2部以上の コピー印刷時の操作」P.54、「4.1 便利な機能」の「カラーの印刷 を早くしたい」P.66をご覧ください。

(11) 赤色文字の印刷が終わると、つぎのメッセージが表示されます。 印刷が終わった色の文字(この例の場合は"アカ")は消えます。



(12) カセットカバーを開け、セットされているリボンカセットを取り外し、青色のリボンカセットに交換します。
 青色文字"う"が印刷されます。

(MEMO)

ここで、リボンカセットを交換せずに (キャル) キーを押すと、セットされ ている色のリボンカセットで印刷されます (この例の場合は、赤色リボン で"う"が印刷されます)。

(13) 青色文字の印刷が終わると、つぎのメッセージが表示されます。



(14) カセットカバーを開け、セットされているリボンカセットを取り外し、黒色のリボンカセットに交換します。
 黒色文字"えお"が印刷されます。

(MEMO) ここで、リボンカセットを交換せずに (和地) キーを押すと、セットされ ている色のリボンカセットで印刷されます。

印刷が終わると、プレートが排出されます。

ディスプレイには、最後に交換したリボンカセットの色(この例の場合は "クロ")が表示されます。



- ●本プリンタでのカラー印刷は、ワンポイントカラー印刷にご使用ください。 複雑な多色刷りのグラフィックス印刷には適しません。同じ場所に複数の色 を重ねる印刷の結果についても、保証できません。
- ●複数色のリボンカセットを使用して印刷するときは、黒リボンカセットを最後に使用することをお勧めします。



2部以上のコピー印刷時の操作(ワンポイントカラー印刷時)

ワンポイントカラー印刷で[コピー部数]を2部以上設定したときは、プリンタド ライバの"給送方法"設定とプリンタ本体の"カラープリントモード"設定によっ て印刷操作が異なります。手順(1)~(4)は共通ですが、手順(5)以降は、以 下のとおりになります。

- (1) コンピュータ側からカラー印刷を実行します。
- (2) プリンタに印刷に使う印字媒体をセットします。
- (3) (実行) キーを押します。
- (4) プリンタのディスプレイに"リボンヲコウカンシテクダサイ"メッセ
 ージが表示された場合は、カセットカバーを開け、印刷に使うカラー
 リボンカセットに交換します。

<コンピュータ(プリンタドライバ)の給送方法の設定が[手差し]の場合>

1ページ レンゾク 1部ずつ仕上げます。 1部ずつ仕上げます。 (5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 1部ずつ仕上げます。 2色以上の色を使用している場合は、メッ 印刷が終わると、1部目のプレートが排出 セージにしたがって、リボンカセットの交換 されます。 とプレートセットを繰り返し行い、全色の (6) "プレートヲセットシテクダサイ"が表示 印刷を行ないます。 (6) 1部目全色の印刷が終わったら、2部目のプレートをセットしま (6) 1部目全色の印刷が終わったら、2部目の印刷が行なわれます。 す。 2部目1色目の印刷が行なわれます。 (7) 手順(6) を繰り返し、全部数分の1色目の の表示されたら、カセットカバーを開け、リ 印刷を行ないます。	プリンタ本体"カラー	プリントモード"設定
 1部ずつ仕上げます。 1部ずつ仕上げます。 1部ずつ仕上げます。 1部ずつ仕上げます。 1部目0日の印刷が行なわれます。 2色以上の色を使用している場合は、メッ ロ刷が終わると、1部目のプレートが排出	1ページ	レンゾク
ボンカセットを交換します。 (7) *プレートヲセットシテクダサイ"メッセー ジが表示されたら、2部目のプレートをセッ トします。 2部目1色目の印刷が行なわれます。 (8) 以降、リボンカセットの交換とプレートの再 セットを繰り返し、全部数分の印刷を行な います。 ↓ 色ごとにリボンカセットの交換とプレートの再 セットを、全部数分繰り返します。	 1部ずつ仕上げます。 (5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 2色以上の色を使用している場合は、メッセージにしたがって、リボンカセットの交換とプレートセットを繰り返し行い、全色の印刷を行ないます。 (6)1部目全色の印刷が終わったら、2部目の印刷を行ないます。 "リボンヲコウカンシテクダサイ"メッセージが表示されたら、カセットカバーを開け、リボンカセットを交換します。 (7) "プレートヲセットシテクダサイ"メッセージが表示されたら、2部目のプレートをセットします。 (8)以降、リボンカセットの交換とプレートの再セットを繰り返し、全部数分の印刷を行ないます。 (8)以降、リボンカセットの交換とプレートの再セットを繰り返し、全部数分の印刷を行ないます。 	 1部ずつ仕上げます。 (5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 印刷が終わると、1部目のプレートが排出 されます。 (6) "プレートラセットシテクダサイ"が表示 されたら、2部目のプレートをセットしま す。 2部目1色目の印刷が行なわれます。 (7) 手順(6)を繰り返し、全部数分の1色目の 印刷を行ないます。 2色以上の色を使用している場合は、メッ セージにしたがってリボンカセットの交 換とプレートのセットを繰り返し、全色の印刷を行ないます。 ↓ 1部ごとにプレートのセットを全部数分、色 ごとにリボンカセットの交換とプレートの再 セットを全部数分繰り返します。

<コンピュータ(プリンタドライバ)の給送方法の設定が[連続]の場合>

プリンタ本体"カラー	プリントモード"設定
1ページ	レンゾク
 1色ずつ仕上げます。 (5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 2色以上の色を使用している場合は、1部目 2色目の印刷を行なうために、シートがプリ >タ内部へ自動的に搬送され印刷開始位 置に戻ります(排出されません)。メッセージにしたがって、リボンカセットの交換を繰 り返します。 (6)1部日全色の印刷が終わり印刷物が排出されたら、1部目をカットします。 (7) ● キーを押します。 シートはプリンタ内部へ自動的に搬送され 印刷開始位置に戻ります。 引き続き2部目の印刷が始まります。 ↓ 1部ごとに色数分のリボンカセット交換を、全 部数分繰り返します。 	<全コピー総合計長さが500mm以下の場合> 1色ずつ仕上げます。 (5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 印刷が終わると、引き続き2部目1色目の印刷が行 なわれます。 2色以上の色を使用している場合は、2色目 の印刷を行なうために、シートがブリンタ 内部へ自動的に搬送され印刷開始位置に 戻ります(排出されません)。メッセージに したがって、リボンカセットの交換を繰り 返し行い、1部目全色の印刷を行ないます。 ↓ 全部数で色ごとに、リボンカセットの交換を繰 り返します。<フピー総合計長さが500mmより長い場合> 印刷 品質を保つため、500mm 単位で印刷物 を仕上げます。(5)1部目1色目の印刷が行なわれます。 ここで、1部目と残り部数の長さの合計 が500mmを超えない部数分(長さ合計 500mm以内の部数)の、1色目の印刷を 行ないます。2色以上の色を使用している 場合は、2色目の印刷を行なうために、シ ートがブリンタ内部へ自動的に搬送され 印刷開始位置に戻ります(排出されませ ん)。メッセージにしたがってリボンカセ ットの交換を行ない、繰り返し全色の印刷 を行ないます。(7)1部目2色印印刷が行なわれます。(7)1部目2色同印刷が行なわれます。(7)1部目2色同印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(7)1部目2色目の印刷が行なわれます。(9) (1) キーを押します。(9) (1) キーを押します。(1) キーの手のの下的で超えた残りに搬送されます。(1) キーの下がためます。(1) キーを押します。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを押しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのを拠しためます。(1) キーのの目のを読むとの目のを拠しためます。(1) キーのの目のを読むとの目のの下かがためます。(1) キーののの目のを読むとの目のの目のを読むとののの目のを読むとのの目のを読むとののの目のを読むとののの目のを読むとののの目の目のを読むとののの目のを読むとののの目のを読むとののの目の

3.4 プリンタドライバの使いかた

本プリンタドライバには、各種の設定機能が用意されています。主な設定について 説明します。

● プリンタドライバの設定画面の表示方法

プリンタドライバの設定画面は、次の二通りの方法で表示することができます。 ここでは、Windows 2000における操作方法を説明します。Windowsのバージョンに よって、操作方法が異なる場合があります。

<アプリケーションソフトウェアから表示する>

使用しているアプリケーションソフトウェアから [印刷設定] ダイアログボックス を表示します。



- アプリケーションソフトウェアによっては、メニュー名や手順が異なる 場合があります。詳しくは、アプリケーションソフトウェアの取扱説明 書をご覧ください。
 - ・ [用紙登録]シート、[用紙削除]シート、[用紙情報の保存・読み込み] シートは、アプリケーションソフトウェアから表示する方法では開くこ とができません。「[スタート]メニューから表示する」をご覧ください。
- (1) アプリケーションソフトウェアで、印刷を実行するコマンドを選びます。
 一般に[ファイル]メニュー → [印刷] を選ぶと、開くことができます。
- (2) PP500プリンタを選び、[プロパティ] または [詳細設定] をクリックします。 プリンタドライバの設定画面が表示されます。

<[スタート] メニューから表示する>

Windowsの [スタート] メニューから [印刷設定] ダイアログボックスを表示しま す。

[用紙登録]シート、[用紙削除]シート、[用紙情報の保存・読み込み]シートを 開くときに、この方法を使います。

(1) Windowsの $[スタート] メニュー \rightarrow [設定] \rightarrow [プリンタ] を選択し、[プリ$ ンタ] フォルダを表示します。

WEMO Windows XPの場合は、[スタート]メニュー → [コントロールパネル]→ [プリンタとFAX]を選択します。

(2) PP500プリンタをクリックして選択し、[ファイル] メニュー → [プロパティ] または [印刷設定] を選択します。
 プリンタドライバの設定画面が表示されます。

● メインシートの設定

「メイン】シートでは、プレート/シートのサイズや種類、コピー部数などを設定できます。

PP500 印刷設定	the second s	? ×
メイン グラフィックス 用紙登録	用紙削除 用紙情報の保存・読み込み	
用紙名(N): Default Pla	te(40x150)	
□ピー部数©:「 用紙の向き@ 【A】 C 縦 で 横	王 バージョン(V)	
メディア(M)	() ロールシート(つけあり)	
○ 塩ビブレート	C ロールシート(つや無し) C ダイカットラベル	
給送方法(E) ○ 連続	◎ 手差し	
	OK **>セル	適用(<u>A</u>)

- 用紙名:印刷に使う印字媒体(プレート/シート)のサイズを、プルダウンリストから選択します。 プリンタドライバのインストール直後は「Default Plate (40x150)」のみ表示されます。
 印刷に使うサイズがリストにない場合は、[用紙登録]シートを利用し、サイズを 登録します。
 - 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「用紙登録シートの設定」
 P.59をご覧ください。
- コピー部数:印字部数を設定します。1~999部の範囲で設定できます。
- 用紙の向き:印刷に使う印字媒体(プレート/シート)の向きを設定します。[縦] または [横] で設定します。
- メディア :印字媒体の材質を選択します。プレートに印刷するときは[アクリルプレート]または [塩ビプレート]、ロール状シートに印刷するときは[ロールシート(つや有り)][ロー ルシート(つや無し)][ダイカットラベル]からクリックし、選択します。
 - (MEMO)
 [アクリルプレート]または[塩ビプレート]を選択すると、[給送方法]
 は[手差し]が選択され、[ロールシート(つや有り)][ロールシート(つ
 や無し)][ダイカットラベル]から選ぶと、[連続]が選択されます。
- 給送方法 :ロール状シートに印刷するときは [連続]、プレートに印刷するときは [手差し] をクリックし、選択します。

🖻 お願い

● [連続] を選択したときは [メディア] は [ロールシート (つや有り)] [ロールシート (つや無し)] [ダイカットラベル] から、[手差し] を選択したときは [アクリルプレート] または [塩ビプレート] から選択されていることを確認してください。

MEMO

[コピー部数]を2部以上設定したとき、プリンタ本体の機能"カラープリ ントモードの設定"によって、印字媒体のセットとリボンカセット交換の タイミングが異なります。特にカラープリントモードの設定が [レンゾク] で、プリンタドライバの設定が [連続] (シートに印刷するとき)の場合は、 印刷品位を保つために500mm単位で印刷を仕上げるため、コピー全部数の 合計長さが500mm以下のとき、および500mmごとにカット操作が必要にな ります。

バージョン:プリンタドライバのバージョンや著作権情報を確認できます。クリックすると、 [バージョン情報]ダイアログボックスが表示されます。



[グラフィックス]シートの[バージョン]をクリックしても、同じダイ アログボックスが表示されます。

) グラフィックスシートの設定

「グラフィックス]シートでは、カラー/モノクロ印刷の設定や、鏡印刷、濃度の設定ができます。



- :印刷データを、カラー金緑赤青色と黒色リボンカセットを使って印刷するか黒色リ 色合い ボンカセットのみで印刷するかを設定します。「カラー」または「モノクロ」をク リックし、選択します。アプリケーションソフトウェアでカラー印刷データを作成 しても、「モノクロ」を選択すると黒色一色で印刷されます。
- 鏡印刷 : [鏡印刷あり]をクリックして選ぶと、鏡に写したように反転して印刷します。透明なプ レートに鏡文字で印刷すると、貼り付けたときに印刷面を保護することができます。



▶ お願い

鏡印刷に金色リボンカセットを使うと正しく印刷できませんので、使わないようにしてください。

濃度 :濃度"3"に設定して印刷したとき、印刷結果が薄すぎたり濃すぎたりしたときに 設定を変えます。1~5の範囲で選択できます。通常は"3"で印刷します。

🖻 お願い ●[濃度]は、通常は設定を変えません。"3"に設定しておきます。いろいろな印字媒 体や、印刷時の温度・湿度などの環境によって印刷が薄くなったり濃くなったりした ときに設定を変えてください。 ●塗りつぶしが多い画像を印刷するときに、濃度を上げて印刷すると、リボンカセット のリボンが切れたり、印刷不良の原因となります。

バージョン:プリンタドライバのバージョンや著作権情報を確認できます。クリックすると、 [バージョン情報]ダイアログボックスが表示されます。

(MEMO) [メイン]シートの [バージョン] をクリックしても、同じダイアログボ ックスが表示されます。

● 用紙登録シートの設定

[用紙登録]シートでは、[幅]と[長さ]を自由に設定した用紙を登録することが できます。[メイン]シートの[用紙名]のプルダウンリストにないサイズに印刷した いときは、印刷する前に予め登録しておきます。

》PP500印刷設定				? ×
メイン グラフィックス	用紙登録 用紙	領1隊 用紙(情報の保存・読み込み	
用紙名心: 「 幅 心: 「 兵さ心: 「	100 王 450 王 決定(D)	0.1mm 0.1mm	半角26桁 全角13桁まで 単位① 「 mm 「 inch	
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

- 用紙名 :登録名を入力します。
- 単位 :登録する印字媒体のサイズを、[mm]単位か [inch]単位かを選択します。
- 幅:登録する印字媒体の幅サイズを入力します。

[単位]が[mm]のときは0.1単位、[inch]のときは0.01単位で入力します。

長さ :登録する印字媒体の長さサイズを入力します。

[単位]が[mm]のときは0.1単位、[inch]のときは0.01単位で入力します。

- 決定 :入力した [用紙名] [幅] [長さ] の印字媒体を登録します。
 - ・ [用紙登録]シート、[用紙削除]シート、[用紙情報の保存・読み込み]
 シートは、アプリケーションソフトウェアから開くプリンタドライバの プロパティには表示されません。Windowsの[スタート]メニューから プリンタドライバの設定画面を開くと、表示することができます。
 - 参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「プリンタドライバの設 定画面の表示方法」P.56をご覧ください。
 - ・ [決定] をクリックしないと、[OK] や [適用] をクリックしても印字 媒体を登録することはできません。
 - ・本製品に同梱されている、サンプルプレートのサイズは(30×100mm)です。このプレートを使う場合は、印刷する前に予め[用紙登録]シートを開き、(30×100mm)サイズの登録をしておく必要があります。
 ・用紙登録のしかた
 - (1) プリンタドライバの印刷設定画面を開きます。
 - 参考「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「プリンタドライバ の設定画面の表示方法」P.56をご覧ください。
 - (2) [用紙登録] タブをクリックし、[用紙登録] シートを表示します。
 - (3) [用紙名] に、登録する印字媒体の名称を入力します。
 - (4) [単位] で [mm] または [inch] をクリックし、登録する [幅]
 [長さ] サイズの単位を選択します。
 - (5)登録する印字媒体の[幅][長さ]サイズを、ボックスに入力します。
 - (6) [決定] をクリックします。
 [メイン] シートの [用紙名] プルダウンリストに、登録した印字
 媒体が表示されます。

● 用紙削除シートの設定

[用紙削除]シートでは、[用紙登録]シートで登録した印字媒体を削除することが できます。

PP500 印刷設定				?
メイン グラフィック	ス 用紙登録 用紙	削除 用紙情報の係	Ŗ存・読み込み	
用紙名(小): 幅: 長さ:	Default Plate(40x 400 1500 前時(10)	0.1 mm 0.1 mm		
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

用紙名 :削除する印字媒体を、プルダウンリストから選択します。

- 幅 : [用紙名] で選択した印字媒体の幅サイズが表示されます。
- 長さ : [用紙名] で選択した印字媒体の長さサイズが表示されます。

削除 : クリックして、[用紙名] に表示している印字媒体を削除します。

- ・ [用紙登録] シート、[用紙削除] シート、[用紙情報の保存・読み込み] シートは、アプリケーションソフトウェアから開くプリンタドライバの プロパティには表示されません。Windowsの[スタート] メニューから プリンタドライバの設定画面を開くと、表示することができます。
 参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「プリンタドライバの設 定画面の表示方法」P.56をご覧ください。
 ・ [Default Plate(40×150)]は初期設定値です。削除することはできません。
 - ・ [削除] をクリックしないと、[OK] や [適用] をクリックしても [用 紙名] に表示している印字媒体を削除することはできません。
 - ・用紙削除のしかた
 - (1) プリンタドライバの印刷設定画面を開きます。

参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「プリンタドライバの設定画面の表示方法」P.56をご覧ください。

- (2) [用紙削除] タブをクリックし、[用紙削除] シートを表示します。
- (3) [用紙名] のプルダウンリストボックスから、削除したい印字媒体 を選択します。
- (4) [幅] [長さ] に表示されたサイズが、削除したい印字媒体のサイ ズと合っていることを確認し、[削除] をクリックします。

● 用紙情報の保存・読み込みシートの設定

[用紙情報の保存・読み込み]シートでは、PP500プリンタドライバがもつ用紙の情報を保存したり、読み込んだりすることができます。

[用紙登録]シートで登録した印字媒体一式をファイルで保存し、保存したファイ ルを別のコンピュータで読み込むと、同じ用紙情報を [メイン]シートの [用紙名] リストから選択できるようになります。

また、プリンタドライバを削除(アンインストール)して再度インストールしたと き、用紙情報保存ファイルを読み込むことで、アンインストール前と同じものを[用 紙名]リストから選択できます。

300 404 DOE	10 In 11	
(ン) グラフィックス) 用紙登録 用紙削除 用紙情報の保存	·読み込み	
- 用紙情報の保存(S)		
ファイル名		
	参照_(W)	
1000		
用紙情報の読み込み(日)		
用紙情報の読み込み(R) ファイル名		
- 用紙情報の読み込み(E) ファイル名	参照_(B)	
■振信報の読み込み(E) ファイル名 「 (株4)込み(f)」	参照_(B)	
用紙借載の読み込み(E) ファイル名 「 読み込み(Y)」	<u>参照(B)</u>	
- 用紙情報の読み込み(E) - ファイル名 - 「 - 読み込み(2) - 読み込み(2)	<u>参照(B)</u>	

<用紙情報の保存>

PP500プリンタドライバが持つ用紙情報を保存するときに使います。

[メイン]シートの[用紙名]プルダウンリストに表示される選択値すべてを一式、ファイルに保存します。

ファイル名:用紙情報のファイル名称を入力します。

アァイル名には、ファイルの保存先フォルダを指定(ディレクトリ入力) してください。[参照]をクリックし、ファイルの保存先フォルダを選択し て名称を入力することもできます。

参照 :クリックして、用紙情報ファイルの保存先フォルダを指定します。

保存 :クリックして、[ファイル名] に入力した名称で用紙情報ファイルを保存します。

<用紙情報の読み込み>

[用紙情報の保存]で保存した用紙情報ファイルを読み込みます。

- ファイル名:読み込む用紙情報ファイル名称を入力します。
 - アテイル名には、用紙情報ファイルの読み込み先フォルダを指定(ディレクトリ入力)してください。[参照]をクリックし、ファイルの読み込み先フォルダを選択することもできます。
- 参照 :クリックして、用紙情報ファイルの読み込み先フォルダを指定します。
- 読み込み :クリックして、[ファイル名] に入力した用紙情報ファイルを読み込みます。[メイン] シートの [用紙名] プルダウンリストに、読み込んだ情報が表示されて選択で きるようになります。
 - ・ [用紙登録]シート、[用紙削除]シート、[用紙情報の保存・読み込み] シートは、アプリケーションソフトウェアから開くプリンタドライバの プロパティには表示されません。Windowsの[スタート]メニューから プリンタドライバの設定画面を開くと、表示することができます。
 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「プリンタドライバの設 定画面の表示方法」P.56をご覧ください。
 - ・ [保存] や [読み込み] をクリックしないと、[OK] や [適用] をクリ ックしても用紙情報ファイルは保存/読み込みされません。

印刷領域

本プリンタの印刷可能領域は次のとおりです。

印刷データを作成するとき、アプリケーションソフトウェアでの余白値を、上下左 右端の最小値未満に設定しても、印刷することはできません。



幅58mm以上の印字媒体では、上下余白は2mm以上になります。また、印 刷可能領域は中央の54mmとなります。

|参|考| 「5.1 主な仕様」P.88をご覧ください。

印刷機能の優先順位

アプリケーションソフトウェアとプリンタドライバとで、同じ設定内容がある場合 は、アプリケーションソフトウェアでの設定が優先的に印刷に反映されます。

また、プリンタの操作パネルでの設定にも同じ設定内容がある場合は、コンピュー タで設定した内容(アプリケーションソフトウェアおよびプリンタドライバ)が優先 的に印刷に反映されます。

特に、実際にプリンタにセットしてあるプレート/シートと、コンピュータで設定 した内容が異なる場合、正常に印刷したり給送できなくなることがありますので、ご 注意ください。

印刷を行なう前に、アプリケーションソフトウェアとプリンタドライバ、プリンタ の操作パネルでの設定が同じになっているのを確認することをお勧めします。

第4章 こんなときは

この章ではプリンタエラーが発生した場合の対処方法やお客様の必要に応じたプリ ンタの設定、日常の清掃・保管について説明しています。

4.1	便利な機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
	・コンピュータの設定を印刷前に確認したい・・・・・・・・・・・・・・	64
	・ロール状シートの印刷品位を上げたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
	・プレートかシートに合った給送をしたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
	・カラーの印刷を早くしたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
	・クリーニングローラを清掃するタイミングを変更したい・・・・・・	66
	・クリーニングローラを清掃したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・テストプリントをしたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・プレートやシートを取り除きたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・印刷位置のずれを直したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
	・タグプレートに印刷したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
	・印刷を止めたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68
4.2	困ったときには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・電源が入らない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・オンラインにならない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・印刷ができない(通信ができない)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	69
	・何も印刷されない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
	・プレート、シートが正常に搬送できない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
	・印刷物が汚れている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73
	・印刷部の上下が薄い、スジが入る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷物の一部に横スジが入る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷位置がずれている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	・印刷画像や罫線が欠けている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
	・クリーニングテープがなくなってしまったら・・・・・・・・・・・・・	76
	・カラー印刷ができない・・・・・・	76
	・プレートのサイズがわからない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	76
	・印刷物が排出されない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
4.3	プリンタのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
	・お知らせメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
	・故障のメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	79
4.4	日常の清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
	・クリーニングローラの清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
	・その他の清掃箇所・・・・・・	83
	 ・交換部品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
4.5	プレートの清掃・保管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
	・プレートの清掃・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
	・プレート、シートの保管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85
4.6	テストプリント・・・・・	86

4.1 便利な機能

本プリンタには、より使い易くするために便利なモードを装備しています。

● ご使用になる場合は ④ ライシ キーを押し、オンラインランプを消灯させ "オフライン"にします。

参考 「2.1 操作パネルの名称と働き」P.14をご覧ください。 ● コンピュータの設定を印刷前に確認したい メッセージ **>>>>** Menu <<<< 確認設定モード カクニンセッテイ コンピュータからのデータ受信完了後、設定内容をディスプレイに確認画面として 表示するか、表示せずに印刷を開始するかの選択をします。 $\langle 1 \rangle$ (X=1-)(中) キーを押します。 (X=1-/●)か、(●) キーを押し、メニュー項目を変更させます。 $\langle 2 \rangle$ メッセージ >>>> Menu ~~~~ を表示させます。 . カクニンセッテイ 実行)キーを押し ②ニュー か 🌘 🗭)キーで選択項目を変更させ $\langle 3 \rangle$ (ます。 メッセージ Menu: カクニンセッテイ いずれかを表示させます。 0 カクニンアリ **実行** キーを押し、選択します。 $\langle 4 \rangle$ (▶ ロール状シートの印刷品位を上げたい ・プリントモード ^{メッセージ} ○ ^{→→→} Menu (<<<< "ヒンシツユウセン"を選択すると、ロール状シートの印刷品位を上げることができます。 〈1〉 (又ニュー/ー) キーを押します。 $\langle 2 \rangle$ (𝒶-/♠) か、 (➡) キーを押し、メニュー項目を変更させます。 メッセージ >>>> Menu <<<<<
 プ・リントモート* を表示させます。 (実行) キーを押し (図ニュー) か (●) キーで選択項目を変更させ $\langle 3 \rangle$ ます。 Menu: プリントモート Menu: プリントモート メッセージ 〇 メッセージ O いずれかを表示させます。 • ヒンシッシュウセン シンシッシュウセン **実行** キーを押し、選択します。 $\langle 4 \rangle$ (((MEMO) "プリントモード"は給送モードが"シート"のときに有効です。





「2.7 プレートのセット」P.26 「2.8 ロール状シートのセット」P.30 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「印刷機能の優先順位」 P.62をご覧ください。

カラーの印刷を早くしたい メッセージ シ>>> Menu <<<< カラーフ。リントモート、 ・カラープリントモード ワンポイントカラー印刷をする場合、1ページ単位で仕上げるモードを選択してある と編集した色の種類だけ、リボンカセットの交換を必要とします。 2部以上で印刷する場合、連続モードを選択すると色毎に枚数分印刷し、リボンカセ ットの交換回数を減らすことができます。 $\langle 1 \rangle$ (X=1-/+) キーを押します。 〈2〉 (𝒴-1-) か、 (➡) キーでメニュー項目を変更させます。 メッセージ シンシン Menu <<<く カラーフ[®] リントモート[®] 表示させます。 . (実行)キーを押し(X=1-/♠)か、(➡) キーで選択項目を変更さ $\langle 3 \rangle$ せます。 メッセージ Menu:カラープリントモート の
レンソック メッセージ Menu:カラープリントモート 〇 1ヘ°ーシ゛ いずれかを表示させます。 $\langle 4 \rangle$ (実行) キーを押し、選択します。 「コピー部数」を2部以上設定したとき、プリンタ本体の機能"カラープリ (MEMO) ントモードの設定"によって、印字媒体のセットとリボンカセット交換の タイミングが異なります。特にカラープリントモードの設定が「レンゾク] で、プリンタドライバの設定が [連続] (シートに印刷するとき)の場合は、 印刷品位を保つために500mm単位で印刷を仕上げるため、コピー全部数の 合計長さが500mm以下のとき、および500mmごとにカット操作が必要にな ります。

参考

「3.3 ワンポイントカラー印刷をしてみよう」の 💓 [2部以 上のコピー印刷時の操作 | P.54をご覧ください。

▶ クリーニングローラを清掃するタイミングを変更したい

メッセージ 〇 シンシン Menu <<<く ジ*ト* ウクリーン ・自動クリーンモード

自動的にクリーニングローラを清掃するタイミングを設定します。

クリーニングの間隔を、印字した長さ(500/1000/2000/5000mm)で設定します。 クリーニングローラが汚れやすい場合は間隔を短く、汚れにくい場合は間隔を長くす ることをおすすめします。

- 〈1〉 (又ニュー)を押します。
- <2> (又ニュー/●) か、 (●●) キーでメニュー項目を変更させます。 メッセージ >>>> Menu <<<<< シドドウクリーン 表示させます。
- (実行) キーを押し(図ニュー) か、 (●) キーで選択項目を変更さ $\langle 3 \rangle$ せます。
 - メッセージ Menu:シ゛ト゛ウクリーン メッセージ Menu: ジドウクリーン いずれかを表示させます。 5000mm725 抄

〈4〉 (実行) キーを押し、選択します。

シート印刷の場合、シートのサイズ、および枚数の設定によって、設定と 自動クリーニングのタイミングが異なる場合があります。

|参|考| 「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。

● クリーニングローラを清掃したい

Menu <<<<> クリーニング Menu <<<<< クリーニングローラを清掃したいときに実行します。</p>

機 能 … クリーニングローラの汚れを取り除き印字不良を解消します。
 参照先 … 「2.4 クリーニングカセットのセット」P.20
 「4.4 日常の清掃 | P.80

● テストプリントをしたい

Menu <<<<>>>>>> Menu <<<<>>>>>>> ポリンタ単体でテストプリントができます。

機 能 … プリンタの印刷が可能であるか確認します。

参照先 …「4.6 テストプリント」P.86

● プレートやシートを取り除きたい

Nenu ⁽)>>>> Menu ⁽) トリダ ジ プレートやシートを搬送します。

- 機 能 … プレートの詰まりやプレートを取り外すときに使用します。
- 参照先 … 「4.2 困ったときには」の「プレート、シートが正常に搬送できない」 P.70の「プレート、シートが詰まっていませんか?」

● 印刷位置のずれを直したい

>>>> Menu <<<<< 印刷画像の位置ずれを補正します。</p>

- 機 能 … 印刷画像が欠けていたり、印刷開始位置がずれているときに使用し ます。
- 参照先 … 「4.2 困ったときには」の「印刷位置がずれている」P.74

● タグプレートに印刷したい ・タグモード ^{メッセージ} >>>> Menu <<<< り * モード 穴空きタグプレートに印刷ができます。"アナケンチ"を選択すると、自動で穴空き タグプレートを判別して印刷します。 $\langle 1 \rangle$ (X=1-/中) キーを押します。 〈2〉 (又ニュー/●) か、 (●) キーでメニュー項目を変更させます。 〈3〉 (実行) キーを押し(図ニュー/●) か(●) キーで選択項目を変更させ ます。 ● メッセージ Menu:90^{*} モート ○ オート メッセージ Menu:タク、モート の アナ ケンチ いずれかを表示させます。 PÍLY $\langle 4 \rangle$ (実行) キーを押し、選択します。 お願い タグモード "アナ ムシ"を選択すると穴を無視して印刷を行ないます。穴空きタ グプレートの穴に印刷すると印字ヘッドを破損させるおそれがありますので下記 のようにあらかじめ編集データの余白を設定してください。 余白2mm 任意の余白

印刷を止めたい

印刷を中止させ、印刷データを削除したい場合は、本プリンタのデータ受信完了後、 印刷動作を開始する前に (キャンセル) キーを3秒以上押し続けてください。

参考

「3.2 使ってみよう」P.43をご覧ください。

4.2 困ったときには



・電源コードは正しくコンセントに接続されていますか?

電源コードのコネクタを本プリンタの電源コード差込口に、プラグを100V用コン セントに差込んでください。

参考 「2.2 電源コードの接続」P.18をご覧ください。

・電源スイッチはONされていますか?

電源スイッチをONにしてください。

|参|考| 「2.6 電源スイッチのON/OFF」P.25をご覧ください。

● オンラインにならない

・カセットカバーがきちんと閉まっていますか?

カセットカバーを閉じた後(オンライン)キーを押してください。

・リボンカセットが正常にセットされていますか?

リボンカセットをセットしてください。また、リボンにたるみがある場合、たる みをとってからセットしてください。

|考| 「2.5 リボンカセットのセット」P.24をご覧ください。

● 印刷ができない(通信ができない)

・パラレルインタフェースは正しく接続されていますか?

本プリンタとコンピュータをパラレルインタフェースケーブルで正しく接続してく ださい。

|参||考| | 「2.3 パラレルインタフェースの接続」P.19をご覧ください。

・コンピュータに本プリンタ用のプリンタドライバがインストールされていますか?

コンピュータに本プリンタ用のプリンタドライバをインストールしてください。



・印刷プリンタの設定は正しくされていますか?

[印刷]メニューの[プリンタ名]で、PP500プリンタを選択してください。

参|考| 「3.4 プリンタドライバの使いかた」P.56をご覧ください。

) 何も印刷されない

・編集データの色が中間色ではありませんか?

編集したデータの色が、中間色の場合、何も印刷されない場合があります。淡い 色は白に、黒っぽい色は黒に、中間色はどちらかの色に認識してしまいますので原 色に近い色を指定してください。

> 参考 「3.3 ワンポイントカラー印刷をしてみよう」P.48をご覧くださ い。




- ●ロール状シートが詰まったときは、 → キーを押しながら、シートを持ち上げて引っ張るようにして取り除いてください。(下図)
- ●プリンタの "給送モード"およびプリンタドライバの "用紙名" "メディア" での設定と、プリンタに実際にセットしてあるシートまたはプレートが異な る場合、詰まりの原因になりますのでご注意ください。また、本プリンタで の使用可能なシートおよびプレートの種類やサイズ以外のものを使用すると、 詰まりの原因になります。仕様を確認して印刷を行なってください。



・クリーニングテープが詰まっていませんか?

クリーニングテープがクリーニングローラに巻きついたり、プレートやシートに 貼り付いたリすると、搬送(給送)できない場合があります。詰まったクリーニン グテープを取り除いてください。

〈1〉 プリンタの電源をOFF にします。

参考

「2.6 電源スイッチのON/OFF」P.25をご覧ください。

- 〈2〉 カセットカバーを開け、リボンカセットを取り外します。
 - 参考 「2.5 リボンカセットのセット」P.24を参考に取り外してください。

4.2 困ったときには

〈3〉 セットレバーを下げて解除し、クリーニングカセットを取り外します。 クリーニングテープがクリーニングローラに巻きついているときは、ク リーニングローラも同時に取り外します。



- 〈4〉 クリーニングローラに巻きついるクリーニングテープを剥がします。
- 〈5〉 クリーニングテープを矢印の方向に回して巻き取ります。



╞ お願い

クリーニングテープは、はさみなどで切り取らないでください。切り取ってし まうと使用できなくなります。必ず巻き取ってください。

〈6〉 巻き取ったクリーニングテープを再セットします。

セットのしかたは「2.4 クリーニングカセットのセット」P.20を 参考 ご覧ください。

・幅規制ガイドの幅合わせが合っていますか?

プレート、シートがスムーズに移動するよう、幅規制ガイドを調整してください、
 「2.7 プレートのセット」P.26
 「2.8 ロール状シートのセット」P.30をご覧ください。

・濃度が高く設定されていませんか?

本プリンタのプリンタドライバ印刷設定の [グラフィックス] シートの[濃度]設 定を高い数値に設定して印刷すると、リボンカセットのリボンが切れたり、画像不 良の原因になります。

> 参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「グラフィックスシート の設定 | P.58をご覧ください。

・ローラ類の汚れ、すべりが発生していませんか?

ローラののホコリ、ゴミ等を清掃してください。

|参|考| 「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。

・クリーニングローラは正しくセットされていますか?

クリーニングローラを正しくセットしてください。

「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。 参考

・プレート、シートは正しくセットされていますか?

幅規制ガイドが正しくセットされていないと、まっすぐに搬送されません。プレ ート、シートを取り出し、セットし直してください。

参考 「2.7 プレートのセット」P.26

「2.8 ロール状シートのセット」P.30をご覧ください。

・印字物の排出スペースは確保されていますか?

印字物の排出口周辺に排出を妨げる物があると、まっすぐに排出されません。印 字物の排出口周辺には物を置かないようにし、またスペースを十分に確保できる場 所にプリンタを設置してください。

● 印刷物が汚れている

・汚れやゴミ等がプレート、シートに付着していませんか?
 また、打痕、傷、バリがありませんか?

プレート、シートをセットする前に汚れ、ゴミを取り除いてください。

|参|考| 「4.5 プレートの清掃・保管」P.84をご覧ください。

・クリーニングローラ、プラテン、幅規制ガイドが汚れていませんか?

プリンタを清掃してください。

参社 「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。

参考 「1.4 安全にお使いいただくために」の「設置場所について」 P.9



・印字ヘッドが汚れていませんか?

印字ヘッドにホコリ、ゴミ等が付着すると一部に横スジ(印刷できない部分)が 発生します。印字ヘッドに傷を付けないよう注意しながら、清掃してください。

参|考| 「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。

● 印刷位置がずれている

・本プリンタで使用できる印字媒体ですか?

本プリンタで使用できる印字媒体の種類やサイズ、厚さは決まっています。それ 以外のものを使用した場合、画像がずれ印刷されることがあります。

|参||考| 「5.1 主な仕様」P.88をご覧ください。

また、印字媒体の材質や厚みのばらつきによって、作成した印刷データの余白よ りも広いなど、作成した印刷データ(印刷イメージ)どおりの位置に印刷されない ことがあります。この場合は"センタンホセイ"機能を使い、印刷画像の位置ずれ を補正します。

- 〈4〉 (実行) キーを押し、先端補正モードに入ります。



先端補正は、0.085mmごと設定することができます。 0(補正なし)を基準に、印刷物の排出口側に補正したいときはマイナス値、 印刷媒体の給送口側に補正したいときはプラス値に設定します。

● 印刷画像や罫線が欠けている

・濃度が高く設定されていませんか?

本プリンタのプリンタドライバ印刷設定の[グラフィックス]シートの[濃度]設 定を高い数値に設定して印刷すると、リボンカセットのリボンが切れたり、画像不 良の原因になります。

> 参考 「3.4 プリンタドライバの使いかた」の「グラフィックスシート の設定」P.58をご覧ください。

・本プリンタで使用できる印字媒体ですか?

本プリンタで使用できる印字媒体でないものを使用した場合や、印字媒体の材質 や厚みのばらつきによって印刷位置がずれ、印刷画像が欠ける場合があります。

> 参考 「4.2 困ったときには」の「印刷位置がずれている」P.74をご覧 ください。

・ 罫線の線の太さが細くありませんか?

罫線の線の太さが細いと、印刷画像が欠けることがあります。この場合は、罫線の太さを1.5pt以上に設定して印刷してみてください。

● クリーニングテープがなくなってしまったら

・交換するクリーニングカセットはありますか?

クリーニング中にクリーニングテープが終了すると、"CLテープガアリマセン" と表示されますので、クリーニングカセットを交換してください。交換するクリー ニングカセットのお求めはお近くの販売店にお問い合わせください。(巻末)

|参|考| 「2.4 クリーニングカセットのセット」P.20

「4.1 便利な機能」P.64

「4.4 日常の清掃」P.80をご覧ください。

● カラー印刷ができない

・プリンタドライバの印刷設定でグラフィックスの"カラー"を選択していますか?

カラーで編集したデータを、カラー印刷する場合、プリンタドライバ印刷設定の グラフィックスシート"色合い"を"カラー"に選択してください。

参|考| 「3.4 プリンタドライバの使いかた」P.56をご覧ください。

・編集データの色が中間色ではありませんか?

カラーで編集したデータの色が、中間色の場合、イメージ通り印刷されません。 淡い色は白に、黒っぽい色は黒に、中間色はどちらかの色に認識してしまいますの で原色に近い色を指定してください。

考 「3.3 ワンポイントカラー印刷をしてみよう」P.48をご覧ください。

● プレートのサイズがわからない

・印刷で設定したプレートのサイズに合っていますか?

印刷を実行し、コンピュータ上の印刷設定がディスプレイに確認画面として表示 されますので、データにあったサイズのプレートをセットしてください。 本プリンタのトレイの淵にスケールが用意してありますので、ご利用ください。

考 「1.2 本体各部の名称」P.8

「3.4 プリンタドライバの使いかた」P.56

「4.1 便利な機能」の「コンピュータの設定を印刷前に確認した い」P.64をご覧ください。 ● 印刷物が排出されない

・プレート、シートが詰まっていませんか?

本プリンタ内にプレート、シートが詰まってしまった場合、取り出しモードを使 用し取り除いてください。

> 参考 「4.2 困ったときには」の「プレート、シートが正常に搬送でき ない」の「プレート、シートが詰まっていませんか?」P.70を ご覧ください。

・クリーニングテープが詰まっていませんか?

クリーニングテープがクリーニングローラに巻きついたり、プレートやシートに 貼り付いたリすると、搬送(給送)できない場合があります。詰まったクリーニン グテープを取り除いてください。

参考
「4.2 困ったときには」の「プレート、シートが正常に搬送でき
ない」の「クリーニングテープが詰まっていませんか?」P.71
をご覧ください。

4.3 プリンタのメッセージ

本プリンタを使用中にディスプレイのメッセージが表示された場合、本章を参考に 考えられる原因をチェックし適切な対処を行ってください。

● お知らせメッセージ

(ክバーガアイテマス	カバーが開いている。
	カセットカバーを閉じ、 (オンライン)キーを押してください。
オンラインヲ オシテクダサイ	印刷可能な状態でカセットカバーを開閉した。
対策…	カセットカバーを閉じ、 (オンライン) キーを押してください。
<u> </u>	印刷開始時に、シートが無い。
対策…	シートをセットしてください。
参照先 …	「2.8 ロール状シートのセット」p.30
[プレートガアリマセン	プレートをセットするとき、"ピッ"音が鳴るまで挿入しなかった。
対策…	プレートを再セットしてください。
参照先 …	「2.7 プレートのセット」P.26
(プレートセットシテクダサイ)	印刷の開始時に、プレートが無い。
対策…	プレートをセットしてください。
参照先 …	「2.7 プレートのセット」P.26
フ [°] レートヲハス [*] シテ セットシナオシテクタ [*] サイ	プレートの頭出し処理が完了しなかった。
対策…	セットしたプレートを1度、引き抜き、再度プレートを挿入してく ださい。
参照先 …	「2.7 プレートのセット」P.26
<u> </u>	リボンカセットのリボンを使い切った。
対策…	新しいリボンカセットをセットしてください。
参照先 …	「2.5 リボンカセットのセット」P.24
ሀቱ ንንተቀንትንታሳን ተረ	リボンカセットがセットされていない。
対策…	リボンカセットをセットしてください。
参照先 …	「2.5 リボンカセットのセット」P.24

ナイフ゛カ゛コウオンテ゛ス 内部の温度が異常に上がった。 シハ゛ラクオマチクタ゛サイ 対 策 … 内部の温度が下がるまでお待ちください。 平温になったら自動的に解除し、処理を再開します。 CL7-7° ガ アリマセン クリーニングテープが終了した。または、クリーニングテープが詰 まった。 対策… クリーニングカセットを交換してください。 また、クリーニングテープが詰まっている場合は、詰まったテープ を取り除いてください。 参照先 …「2.4 クリーニングカセットのセット P.20 「4.2 困ったときには」の「印刷物が排出されない」P.77 >>>> Menu <<<< シートまたはプレートが詰まった。 トリダ シ 策 … シートまたはプレートがプリンタ内に詰まると、自動的に表示され 扙 るメッセージです。詰まったものを取り除きます。 … 「4.2 困ったときには」の「プレート、シートが正常に搬送できな 参照先 い | の「プレート、シートが詰まっていませんか? | P.70 カッターユニットヲ オプションの自動シートカッターをお使いの場合に表示されるメッ ハス゛ シテクタ゛ サイ セージです。 セットサレタシートカ゛ オプションの自動シートカッターの取扱説明書「3.6 プリンタメッセ アツスキ゛テカットテ゛キマセン ージ | をご覧ください。 カットデキマセン ハノセイソウヲシテクタ゛サイ 故障のメッセージ インサツカ セイシ ョウニ 印字ヘッドが損傷している恐れがある。 デキナイオソレガアリマス 対策・・・・ 《キャンセル》キーか《実行》キーで表示を消します。このメッセー ジが表示されても印字動作は行いますが、印字ヘッドが損傷してい るおそれがありますので販売店にご相談ください。 サーヒ゛スマンコール 本プリンタの部品が損傷しているおそれがあります。 CODE:XX (MEMO) 電源をいったんOFFにし、3秒以上待ってから電源を入れ直してください。 メッセージが消えることがあります。 お願い 上記の操作をしてもサービスマンコールが消えないときは、ディスプレイのエラ ーコードをメモした後、電源をOFFにし、電源コードをコンセントから抜き、お 買い求めの販売店にご相談ください。(巻末)

79

4.4 日常の清掃

本プリンタの性能を維持し、正常な印刷ができるように清掃を行ってください。

▲ 警告

清掃のときは電源スイッチをOFFにし、電源プラグを電源コンセントから抜いて ください。

● クリーニングローラの清掃

・メニューのクリーニングモード

プレート、シートについたホコリ、ゴミ等を印刷前に清掃するクリーニングローラが 装着されています。ローラの状況に応じメニューの清掃モードをご使用ください。

- 〈1〉 (オンライン) キーを押し "オフライン" にします。(オンラインランプを消灯)
- 〈2〉 (又ニュー/●) キーを押し、

- (3) 実行) キーを押し、
- **使用状況に応じ、メニューモード"自動クリーン"を設定してください。**

参考 「4.1 便利な機能」の「クリーニングローラを清掃するタイミン グを変更したい」P.66をご覧ください。

・清掃(メンテナンス)

クリーニングローラの汚れの状況に応じ、ローラを定期的に本プリンタから取り 外し、清掃してください。

- (1) 本プリンタの電源スイッチをOFFにします。カセットカバーを開け、リボンカ セットとクリーニングカセットを取り外します。
- (2) クリーニングローラの軸を持ち、斜め右方向に持ち上げながら取り外します。



クリーニングローラ

(3) クリーニングローラの表面を、水を湿らせ固く絞ったガーゼで拭き、ホコリ、 ゴミ等を清掃します。この時、ローラ表面を傷付けないように注意してください。



(4) ローラの表面が完全に乾燥してから、本プリンタにセットします。奥側のロー ラ穴に軸の先端(とがっている側)を入れ、つぎに手前の軸をカチンと手ごた えがあるまで押し込み、セットします。



▶ お願い

- ●本プリンタにはクリーニングローラの"クリーニングモード"がありますが、 汚れが取りきれない場合、ローラを取り外し清掃してください。
- ●クリーニングローラの清掃時に、爪等でローラの表面を傷つけると表面がは がれるおそれがありますのでご注意ください。また、清掃後は完全に乾燥し てからセットしてください。
- ●クリーニングローラは消耗品です。ローラを清掃し、プラテンなどその他の 箇所を清掃しても効果がない場合はローラを交換してください(目安1年毎)。
 交換するクリーニングローラのお求めはお近くの販売店にお問い合わせくだ さい。(巻末)

● その他の清掃箇所

本プリンタの電源スイッチをOFFにします。カセットカバーを開け、リボンカセットとクリーニングカセットを取り外し、下表の点検や清掃を行ってください。



清掃箇所	用具	作業内容/注意事項	
ローラ類	ガーゼ	ローラの汚れ、油分の清掃	
印字ヘッド	ガーゼ、綿棒	付着した汚れを拭き取る ヘッド部に傷を付けないよう 十分注意してください	
クリーナーブラシ	綿棒	ブラシに付着したゴミの除去	
幅規制ガイド	ガーゼ	ガイドに付着したのりの除去	
プラテン	綿棒	汚れ、ゴミの除去	

1 注意

印字ヘッドを金属の固いものや、金属粉の付着しているもので、擦ると傷になり その部分の印刷ができなくなりますので、清掃の際は十分ご注意ください。



・クリーニングローラ

清掃効果の維持のためにクリーニングカセットを装着しておりますが、クリーニ ングローラの効果が低下しましたら、交換をお勧めします。

4.5 プレートの清掃・保管

● プレートの清掃

プレートの表面には静電気により、保護紙の紙粉や空気中のホコリ、ゴミ等が付き やすく、そのまま印刷すると印字不良が発生したり、印字ヘッドを損傷させる原因と なります。

本プリンタにはクリーニングローラを装着していますが、ホコリ、ゴミの状況によ りクリーニングできない場合があります。ホコリ、ゴミの多い場合は、セット前に水 を湿らせたガーゼ等でプレートの清掃を行ってください。

(1) プレートの端部にバリが無いか確認してください。バリ等がある場合は取り除いてください。



付けないように取り除く

(2) プレートの画面を清掃します。プレートに付着したゴミ、油(手脂含)を水を 湿らせ固くしぼったガーゼ等でよく拭き、水気を取ってから給送テーブルにセ ットします。



● プレート、シートの保管

プレート、シートの保管について、プレート等の表面および形状は印刷品位に大き く影響しますので下記の次項をお守りください。



4.6 テストプリント

本プリンタ単体でテストプリントができます。

- 参考 「2.1 操作パネルの名称と働き」P.14 「2.6 電源スイッチのON/OFF」P.25 「2.7 プレートのセット」P.26 「2.8 ロール状シートのセット」P.30 をご覧ください。
- (1) 電源スイッチをONにします。
- (2) プレートまたは、シートをセットします。

- (3) 操作パネルのテストプリントを実行します。
 - $\langle 1 \rangle$ (オンライン) キーを押し"オフライン"にします。(オンラインランプを消灯) $\langle 2 \rangle$ (X=1-/ 中) キーを押します。 (X=1-/●)か、(●)キーでメニュー項目を変更させます。 表示させます。 (実行) キーを押します。 $\langle 3 \rangle$ 「^{メッセージ} Menu: テストプリント アクリル
 テストプリントモードに入ります。 $\langle 4 \rangle$ - 傒=ューሎ) か、 (●) キーを押し、 (2) でセットしたプレートか、 シートの種類を選択します。 ||6種類から表示します。 $\langle 5 \rangle$ (実行) キーを押します。
- (4) 印刷を開始し、テストパターンが印刷され排出されます。

第5章付録

この章では、本プリンタの主な仕様について説明しています。

5.1 主な仕様・・・・・ 88

5.1 主な仕様

プレートの種類 とサイズ*1	硬質プラスチック(アクリル、P.V.C、ポリエステル) 厚み0.2~3.0mm サイズ…幅:10~80mm、長さ:60~500mm
シートの 種類とサイズ	軟質プラスチック(P.V.C、ポリエステルフィルム) 厚み:0.2~1.0mm、幅:40~80mm、長さ:45~500mm ロール状シート最大径:Φ140mm
印字方式	熱転写方式
解像度	300dpi
印字速度	プレート:30mm/sec、 シート:30mm/sec(品質優先)、47mm/sec(速度優先)
処理速度	プレート:3.7枚/分(長さ100mmプレート) シート:9枚/分 (品質優先)、14枚/分 (速度優先) (長さ100mmシート)
最大給送サイズ	幅:80mm、長さ:500mm
最大印刷可能領域	幅:54mm、長さ:495mm
給送方式	ロール状シート:自動給送、プレート:手差し給送
インクリボン	黒色リボンカセット(130m巻)、その他の色:赤、青、緑、金(別売)
インタフェース	IEEE1284準拠パラレルインタフェース(アンフェノール36ピン)
動作環境	15~32.5℃、10~85%(ただし結露なきこと)
保管環境	5~35℃、10~90%(ただし結露なきこと)
電源	AC100V 50-60Hz
最大消費電力	52W
本体寸法	W423mm×D240mm×H208mm
本体重量	9.5kg
オプション*2	自動シートカッター(ロール状シート専用)

- ※1 市販のプレートの中には、本プリンタで印刷できないものがあります。お近くの販売店までご相談ください。
- ※2 自動シートカッターについては、お近くの販売店にご相談ください。

●製品改良のため、記述事項が予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

●使い終わったインクリボンやクリーニングローラなどの消耗品や交換部品は、地域の条例にしたがって廃棄してください。 また、これらの交換品については、お近くの販売店にお問い合わせください。(巻末)

Canon

お客様ご相談窓口について

お客様相談センター 050-555-90064 全国共通電話番号

- 受付時間 [平日] 9:00~12:00 / 13:00~17:00
 - (土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます)
- *海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は 043-211-9319をご利用ください。音声ガイダンスに従って「カードプリンタ」とお 話しください。
- *受付時間は予告無く変更する場合が有ります。あらかじめご了承ください。
 - ●製品には保証書が同梱されています。必要な事項が記入されているかどうか確認の上、大切に保管してください。万一の故障のときの本体無償修理期間はご購入後半年間です。ただし、消耗品類(紙類、カセット等)は、保証の対象とはなりません。
 - ●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年間です。
 - ●その他アフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
 - 修理を依頼されるときは下記の修理対応窓口までご連絡ください。

キヤノンシステムアンドサポート株式会社

札幌	〒060-0051	札幌市中央区南一条東2-8 SRビル	TEL 011-211-3211
仙台	〒981-0912	仙台市青葉区堤町1-1-2 エムズ北仙台9F	TEL 022-234-1171
東京	〒136-0075	東京都江東区新砂2-3-15	
		日本通運(株)東京流通センター1号棟M2	TEL 03-3648-9101
名古屋	〒454-0869	名古屋市中村区岩塚本通2-1-2 MSビル2F	TEL 052-419-5411
大阪	〒541-0054	大阪市中央区南本町2-6-12 サンマリオン大阪ビル4F	TEL 06-4704-3251
広島	733-0833	広島市西区商工センター2-6-1 NTTコムウエア-広島ビル4F	TEL 082-270-3131
高松	〒761-8055	高松市紙町36-6	TEL 087-869-2611
福岡	₹812-0017	福岡市博多区美野島1-2-1	TEL 092-474-4541